

第2次千葉市文化芸術振興計画年次報告書(令和元年度実施状況及び令和2年度実施計画)【体系順】

基本施策1 文化芸術に親しむ市民の裾野を「広げる」

(1) 多彩な文化芸術イベントの開催

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考	
					市の関わり										
1	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③ 基本施策3(3)① 基本施策3(3)② 基本施策4(2)①	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内文化施設等において行う、茶道華道・音楽・文芸・伝統芸能・演劇・美術などの催しにより、多くの市民が芸術文化に触れる機会を創出する。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	開催日程：開幕式2月22日(土) 各行事11月24日(日)～3月28日(土) 会場：千葉市民会館ほか市内7会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の分野で計16の行事を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2・3月のイベントを中止とした。11月24日の第1回市民短歌大会、12月3日～22日の第51回千葉市美術展覧会のみ実施した。 延べ来場者数：10,158人	来場者数の増加 (平成30年度26,860人)	開催日程：2月下旬～3月下旬 会場：千葉市民会館ほか市内各会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の分野で行事を開催	来場者数の増加 (平成30年度26,860人)	総事業費 8,626	総事業費	未決定	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽2月以降を中止とした。令和2年度総事業費は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施内容検討のため、現在未定。
2	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策1(2)② 基本施策2(1)③ 基本施策3(1)② 基本施策4(2)②	ベイサイドジャズ千葉	ジャズを中心とした音楽文化の振興と街の賑わい創出や活性化のため、ジャズストリートを中心としたコンサートなどのジャズイベントを開催する。	実行委員会 (公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	22回目の「ベイサイドジャズ千葉」は、メインイベントとして千葉市文化センター 3Fアートホールでスペシャルゲストを迎えての「前夜祭コンサート」、中央地区(JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺)で「ジャズストリート」を実施した。 また、プレイベントとして、アマチュアジャズコンペティションのほか、デモンストレーション、ジャズクルージングなど各種イベントも実施した。 ・デモンストレーション(5回実施) 7月21日、8月4日・21日、9月12日・15日・18日、来場者数合計770人 ・アマチュアジャズコンペティション(1回実施) 8月24日、参加グループ数9グループ、入場者数70人 ・ジャズクルージング(1日、2回実施) 8月31日(入場者数160人) ・スチューデントジャズクリニック(3回実施) 9月1日・22日・23日(受講者数32人) ・スチューデントジャズコンサート 9月28日 会場：中央公園特設ステージ ・前夜祭コンサート(1回実施) 9月27日、入場者数247人 ・ジャズストリート(1日実施) 9月28日、有料会場18、無料会場9、延べ来場者数9,360人 ・スターダストジャズ(1回実施)【千葉市科学館主催事業】 9月7日、計入場者数180人 総来場者数10,819人	来場者数の増加 (平成30年度は、ジャズストリート当日が雨天のため野外会場の来場者が激減したため、平成28年度11,705人を基準とする。)	千葉中心市街地及び千葉みなど地区の賑わいを創出し、文化芸術を広くまちづくりを目的に「ベイサイドジャズ2020千葉」を実施する。メインイベントとして、ゲストを迎えての前夜祭コンサート、複数会場でジャズ演奏が楽しめるジャズストリートを実施する。 また、プレイベントとして、アマチュアジャズコンペティションのほか、デモンストレーションやジャズクルージングなど各種イベントも実施する。 ・デモンストレーション(7月～9月・10回) そごう千葉店1F=京成千葉駅前広場ほか ・ジャズクルージング(8月29日・2回) 千葉みなど旅客船ターミナル発着船内 ・アマチュアジャズコンペティション(8月22日) 文化センター 6Fスタジオ1 ・ジャズストリート前夜祭(9月25日) 文化センター 3Fアートホール ・ジャズストリート(9月26日) 文化センター 3Fアートホールほか ※有料18会場程度・無料9会場程度で開催(予定) ・スチューデントジャズクリニック(9月上旬から中旬・全2回) 敬愛学園高校音楽室ほか ・スチューデントジャズ(9月26日) 中央公園特設ステージ ※市内中高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、で成果を発表する。 ・スターダストジャズ(9月・1回) 科学館 7Fプラネタリウム	来場者数の増加 (令和元年度10,819人を基準とする。)	総事業費 14,068	総事業費 13,820	B		
3	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③ 基本施策5(2)①	ワンコインコンサート	市民にプロの演奏家によるコンサートをより身近な場所で気軽に楽しんでもらうため、ワンコインで鑑賞できるコンサートを市内各所で実施する。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	地域の交流拠点施設である各区コミュニティセンター等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円(小学生以下100円)のワンコインコンサートを11回実施した。 日程：4～3月 11回(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月公演分1回が中止となった) 1回のコンサート時間は60分程度とした。 会場：各区コミュニティセンター、民間施設等 定員：各会場 100人程度 出演：アーティスト/バンクちば登録アーティスト ほか 入場者数1,244人	入場者数1,200人	地域の交流拠点施設である各区コミュニティセンター等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円(小学生以下100円)のワンコインコンサートを月1回のペースで12回実施する。 日程：4～3月 12回 1回のコンサート時間は60分程度とする。 会場：各区コミュニティセンター、民間施設等 定員：各会場 100人程度 出演：アーティスト/バンクちば登録アーティスト ほか	入場者数1,200人	総事業費 1,559	総事業費 1,479	B		
4	基本施策1 (1) ①	基本施策3(1)①	鑑賞事業	市民会館ほか文化施設において、音楽、演劇等の様々な公演を定期的に実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	【一般向け】 ①四季のプログラム1「一条寛太コンサート」 日程：10月14日(月・祝) 会場：市民会館大ホール 料金：3,000円 入場者数961人(完売) ②四季のプログラム2「千葉市民会館 おひるま寄席」 日程：6月4日(火)、8月29日(木)、11月21日(木)、2月18日(火) 会場：市民会館小ホール 料金：一般2,500円 4回セット券8,000円 入場者数876人 ③文化センター連携プログラム「まいごのこねこちゃん」「マチノヒ」 日程：9月7日(土) 会場：市民会館小ホール 料金：まいごのこねこちゃん 1,000円 マチノヒ 3,000円 学生2,500円 新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止 【こども若者向け】 ④親子向け鑑賞会「0歳からの親子コンサート おとみっくと音の旅」 日程：5月25日(土) 会場：市民会館小ホール 料金：1,500円(小学生以下1人まで同伴可) 小学生以下追加券5,000円 入場者数：140人 ⑤若者向け鑑賞公演 「東京フィルハーモニー交響楽団 午後のコンサートin千葉」 日程：11月16日(土) 会場：市民会館大ホール 料金：一般4,000円 学生2,000円 入場者数：433人	①入場者数750人 ②入場者数720人 ③入場者数150人 ④入場者数150人 ⑤入場者数950人	【一般向け】 ①四季のプログラム1「シニア向けコンサート」 日程：未定 会場：市民会館大ホール 料金：5,500円 ②四季のプログラム2「千葉市民会館 おひるま寄席」 日程：6月4日(火)、8月29日(木)、11月21日(木)、2月18日(火) 会場：市民会館小ホール 料金：一般2,500円 4回セット券8,000円 ③文化センター連携プログラム「千年天女」 日程：6月28日(日) 会場：市民会館大ホール 料金：一般2,000円 学生1,000円 【こども若者向け】 ④親子向け鑑賞会「0歳からの親子コンサート おとみっくと音の旅」 日程：8月29日(日) 会場：市民会館小ホール 料金：1,500円(小学生未満1人まで同伴可) 追加券5,000円 ⑤若者向け鑑賞公演 演目未定 日程：3月 会場：市民会館小ホール 料金：未定	①入場者数750人 ②入場者数720人 ③入場者数1,300人 ④入場者数150人 ⑤入場者数150人	総事業費 8,672	総事業費 14,950	B		
5	基本施策1 (1) ①		アウトリーチ事業	若狭区・美浜区を中心に小学校や高齢者施設にアーティストを派遣し、事業を実施することで、文化芸術に触れる機会が少ない市民に文化芸術の素晴らしさ、楽しさを伝える。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	①市内教育機関にてオリパラ応援横断幕づくりのワークショップを実施。(美浜) 会場：千葉市立高等特別支援学校 日程：7月12日(金) 参加者：高等特別支援学校96人 ②市内公共施設にて実施する、スポーツ横断幕作りワークショップ ワークショップ会場・日程： 7月6日(土)藤原運動市民プラザ、7日(日)千城台コミュニティセンター、13日(土)蘇我コミュニティセンター 内容：「Hand in Hand」をテーマに市民の「手形」で作るスポーツ応援横断幕作り 参加者：幕張勤労 138人、千城台CC 232人、蘇我CC 204人 ③応援横断幕 完成披露イベント 会場・日程：千葉市若葉文化ホール/8月10日(土) 内容：スポーツ界の著名人をゲストに招き、「アウトリーチ事業」で製作した応援横断幕の完成披露イベントを開催。2020東京五輪・パラリンピックに向けたパネルディスカッションも実施予定 参加者：192人	①動員100人 ②動員150人 ③動員(ワークショップ参加目標人数：2020人、完成披露イベント参加予定人数：400名)	①市内教育機関、公共施設等にて、千葉市芸術文化新人賞受賞者によるアウトリーチ事業を実施(美浜) 日程：2020年8月 会場：調整中 ※当初、オリパラ開催時に合わせて幕張地区のホテル等を会場にアウトリーチ事業を調整していたが、延期に伴い、会場再調整中 ②市内教育機関、公共施設等にて、千葉市芸術文化新人賞受賞者によるアウトリーチ事業を実施(若葉) 日程：2020年12月～1月 会場：調整中	①150名 ②100名	総事業費 4,222	総事業費 1,565	B		

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和元年度 達成度	備 考
					市の関わり	指定管理料									
6	基本施策1 (1) ①		小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業	美術館において、学校団体の利用を促すとともに、子どもたちに美術鑑賞の機会を提供するため、鑑賞プログラムを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課一部 文化振興課	市内の小中学校を対象に、美術館の借り上げたバスで来館、学芸員やボランティアスタッフの鑑賞リーダーとともに鑑賞会を鑑賞 年間24校	年間20校程度	名称変更鑑賞教育プログラム「みる・しる・できるびじゅつプログラム」従来の企画展示室のみを利用したプログラムから、新設の常設展示室・子どもアトリエ・ワークショップルームでの活動を組み合わせたプログラムへリニューアルする。受け入れにあたっては、借上バスによる送迎も継続して行う。	年間30校程度	総事業費 891	総事業費 1,199	B		
7	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策2(1)③	ちば市国際ふれあいフェスティバル	外国人市民と日本人市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化を肌で感じることで、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	総務局 市長公室 国際交流課	※下記の通り開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止 開催日:2月16日(日) 会場:千葉市民会館 小ホール 内容:千葉市民会館 小ホール ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:900人	開催日:2月21日(日) 会場:千葉市民会館 小ホール 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:900人	総事業費 50	総事業費 243	-	新型コロナウイルス感染症予防のため中止	
8	基本施策1 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	千葉の親子三代夏祭り	千葉市を美しくする会が、市民意識・ふるさと意識の高揚を図るために、市民総参加のもとまつりを実施する。	その他 千葉市を美しくする会	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	本祭り 日時:8月18日(日) 場所:中央公園、栄町通り、千葉銀座通り、旧パルコ前、千葉中央一番街、きほーるアトリウム、千葉神社 内容:パレード、みこし・山車の渡御、よさこい囃子踊り、千葉おどり 太鼓 他 人出:本祭り33万人 参加団体数:185団体 参加者数:5,004人	東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベントの推進による機運醸成と祭りの全体的な盛り上げ	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	—	総事業費 12,201	総事業費 7,569	B		
9	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③	ふれあいコンサート	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を越えて、障害の理解や共感を得る場となることを願ってコンサートを開催する。	その他 NP0ちば特別支援教育	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	開催日:11月10日(日) 会場:千葉県教育会館大ホール、きほーる1Fアトリウム 内容:障害のある人などで音楽活動を行っている団体及び趣旨に賛同する団体による楽器演奏・ダンス・歌唱等 参加者数:1,061名、入場者:601名	入場者数の増加 (平成30年度入場者909名)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コンサートの開催中止。	開催中止のため、無し	総事業費 1,272	総事業費 0	B		
10	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③	障害者作品展	障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の活動を理解していただき、障害者には自己表現の場とおして自信と希望を与え、自立と社会参加の促進に資することを目的に開催する。	その他 一般社団法人千葉市身体障害者連合会	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	開催日:10月2日(水)~10月4日(金) 会場:千葉市文化センター市民サロン (平成31年度実績) 出品者数160人 出品点数208点 来館者数392人	出品者数、出品点数、来館者数の増加 (平成30年度実績)	平成31年度と同内容を予定。 開催予定日:10月7日(水)~10月9日(金) 会場:千葉市文化センター市民サロン	出品者数、出品点数、来館者数の増加	総事業費 385	総事業費 398	B		
11	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)② 基本施策4(2)①	パラソルギャラリー	千葉駅前中央公園プロムナード(千葉駅前大通り)にパラソルを並べ「アートのスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用する。	実行委員会 パラソルギャラリー実行委員会	都市局 都市部 都心整備課	開催日:10月5日(土)・6日(日) 開設:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 補助金に依存せず、また、学生でなく市民が主体となった運営体制の確立をめざし、開催にあたっての助言を行う。 10月5日(土)、6日(日)実施 総来場者数:14,000人	来場者数:6,000人 市民主体での運営体制を試みる。	開催日:10月3日(土)・4日(日) 開設:中央公園プロムナード 内容:パラソルギャラリー 市からの補助金に依存せず、市民が主体となった運営体制の確立をめざし、開催にあたっての助言を行う。	来場者数:6,000人 市民主体での運営体制を試みる。	総事業費 450	総事業費 450	A	屋外でのイベントであり天候に大きく左右されるが、2日間とも天気に直まられたため来場者数が増えた。 コロナの影響で今年度の会議が開催できておらず具体的な予算等は未定のため前年度の数値を入力。	
12	基本施策1 (1) ①		動物公園文化関連イベント	動物公園において、動物に関する理解を深めるため、動物が登場する絵本の読み聞かせや音楽会を開催する。ぬり絵等のワークショップの開催など、動物に関する文化イベントを実施する。	市 主催	都市局 公園緑地部 動物公園	開催日:毎週土曜日 会場:動物科学館(閲覧室) 内容:動物絵本の読み聞かせ 43回 開催日:毎週土・日曜日 会場:動物科学館 内容:各種動物のクラフト作り 58回 会場:動物科学館、園内ステージ 内容:動物音楽会 1回開催 動物に関する講演 1回開催など 総参加者数 5361人	年間 10,000人	開催日:毎週土・日曜日 他 会場:動物科学館 他 内容:絵本の読み聞かせ ぬり絵 クラフト作り 動物に関する上映会・講演会 家族で楽しめる動物音楽会 など	年間 10,000人	総事業費 40	総事業費 56	C	主な開催場所である動物科学館の改修工事および新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数が減り、参加者の減りにつながった。	
13	基本施策1 (1) ①	基本施策5(1)①	中央区ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連携意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区ふるさとまつり実行委員会 補助金	中央区 地域振興課	メイン会場である中央公園でのステージイベントや模擬店の実施に加え、近接商店街とも連携し、中心市街地を活性化できるイベントを実施した。 開催日:10月20日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント、模擬店 来場者数の確保 110,000人	来場者数の確保 120,000人 (平成30年度 115,000人) (平成29年度 18,000人) ※雨天での開催 (平成28年度 120,000人) (平成27年度 130,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止)	メイン会場である中央公園でのステージイベントや模擬店の実施に加え、近接商店街とも連携し、中心市街地を活性化できるイベントを実施する。 また、ホームタウンであるジェフユナイテッド市原・千葉や市教委との連携も引き続き行う。 開催日:10月18日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント、模擬店	来場者数の確保 115,000人 (令和元年度 110,000人) (平成30年度 115,000人) (平成29年度 18,000人) ※雨天での開催 (平成28年度 120,000人) (平成27年度 130,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止)	総事業費 4,357	総事業費 4,350	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					実行委員会	市の関わり									
14	基本施策 1 (1) ①		花見川区民まつり	区民意識の醸成・高揚や多世代間の交流を図るため、花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、区民手作りのまつりを開催する。	実行委員会 花見川区民まつり実行委員会 補助金	花見川区 地域振興課	開催日:10月27日(日) 会場:花島公園他 参加人数:52,000人 目標に対する実績:102.0% 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンプラリー、キャラクターとのふれあいを実施	入場者数の増加:51,000人	開催日:10月25日(日) 会場:花島公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンプラリー、キャラクターとのふれあいを実施	総入場者数:52,000人	総事業費 5,493	総事業費 5,270	B		
15	基本施策 1 (1) ①	基本施策 3 (3) ① 基本施策 3 (3) ②	稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり実行委員会 補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:10月20日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 来場者数:50,000人	来場者数の確保 50,000人	開催日時:10月18日(日)午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等	来場者の確保 50,000人	総事業費 4,836	総事業費 4,839	B		
16	基本施策 1 (1) ①		若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会を中心に、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 来場者数 20,000人	実行委員会 若葉区民まつり実行委員会 補助金	若葉区 地域振興課	開催日:11月3日(日) 会場:東京情報大学 他 内容: ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット・模擬店 ・公共団体等PR・産直市 ・バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 来場者数:20,000人	来場者数 23,000人 (平成30年度 22,000人) (平成29年度 21,000人) (平成28年度 20,000人)	開催日:11月1日(日) 会場:東京情報大学 他 内容: ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット・模擬店 ・公共団体等PR・産直市 ・バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・グラウンドゴルフ大会	来場者数 23,000人 (令和元年度 20,000人) (平成30年度 22,000人) (平成29年度 21,000人) (平成28年度 20,000人)	総事業費 3,451	総事業費 3,634	B		
17	基本施策 1 (1) ①		緑区 ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りのイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり実行委員会 補助金	緑区 地域振興課	開催日:11月3日(日) ※台風及び大雨被害の影響のため中止 会場:昭和の森(太陽の広場) 内容:芸能ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料)	来場者数の確保 40,000人	開催日:11月1日(日) 会場:昭和の森(太陽の広場) 内容:芸能ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料)	来場者数の確保 40,000人	総事業費 3,185	総事業費 3,910	-	台風及び大雨被害の影響のため中止	
18	基本施策 1 (1) ①	基本施策 3 (3) ① 基本施策 3 (3) ②	美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織し、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民フェスティバル実行委員会 補助金	美浜区 地域振興課	日時:10月6日(日) 会場:稲毛海浜公園 来場者数:51,000人 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・ハンパ喰い競争等)等	来場者数 60,000人	日時:令和2年10月4日(日) 会場:稲毛海浜公園 内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・ハンパ喰い競争等)等	来場者数 60,000人	総事業費 4,782	総事業費 4,530	B		
19	基本施策 1 (1) ①		ランチタイム コンサート	稲毛区役所の市民ロビーを活用して、千葉市にゆかりのあるアーティストを招き、昼休み時間にコンサートを開催する。	市 主催	稲毛区 地域振興課	開催日時:年13回程度 開催場所:稲毛区役所1階市民ロビー 来場者:1,938人	来場者数の確保 1,300人(100×13回)	開催日時:年13回程度 開催場所:稲毛区役所1階市民ロビー	来場者の確保 1,300人(100×13回)	総事業費 269	総事業費 390	A	確保予定人数の約1.5倍程度の来場を得たため。	
20	基本施策 1 (1) ①	基本施策 1 (2) ① 基本施策 4 (2) ①	まちカフェライブ	緑区民で構成する実行委員会と協働で、区内の飲食店等を会場に演奏会を開催し、文化芸術を気軽に楽しんでもらいながら、地域交流・活性化を推進する。	実行委員会 まちカフェライブ実行委員会・アートタウンおゆみ野 補助金	緑区 地域振興課	開催日:10月12日(土) 第1会場 ※台風の影響のため中止 13日(日) 第2会場 ※台風の影響のため中止 会場:第1会場 土気あずまが丘プラザ(メイン会場) 他 区内の飲食店等 第2会場 鎌取コミュニティセンター(メイン会場) 他 区内の飲食店等	来場者数の確保 1,000人	開催日:10月18日(日) 会場:鎌取コミュニティセンター(メイン会場) 他 区内の飲食店等	来場者数の確保 1,000人	総事業費 561	総事業費 1,103	-	台風の影響のため中止	
21	基本施策 1 (1) ①		消防音楽隊 コンサート	コンサートを通じて市民に消防広報を行うことを目的として実施する。	市 主催	消防局 総務課	年に6回、30分～120分程度のコンサートを実施 生涯学習センター 4回 6月26日、8月28日、9月25日、12月22日 参加人数6月26日287人、8月28日260人、9月25日285人、12月22日290人 若葉文化ホール 7月20日265人 千葉市民会館 3月14日(中止)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで防災予防普及を図る。 千葉市民会館では観客数1000人、生涯学習センターでは観客数各300人、若葉文化ホールでは500人の集客を目標とする。	年に6回、30分～120分程度のコンサートを実施 京成千葉駅前広場 6月10日 生涯学習センター 3回、10月10日、12月23日、1月27日 企画型コンサート(実施場所未定) 2月20日 千葉市民会館 3月13日	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで消防広報を図る。 千葉市民会館では観客数1000人、生涯学習センターでは観客数各300人、企画型コンサートでは500人の集客を目標とする。	総事業費 414	総事業費 494	B		
22	基本施策 1 (1) ①		こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施する。	その他 劇団四季 共催	教育委員会 事務局 学校教育部 教育指導課	実施日:5月8日(木)9日(金)4公演 会場:千葉県文化会館 来場者数:6880人	来場者数:6,880人	実施日:5月20日(木)21日(金)4公演 会場:千葉県文化会館	来場者:5,600人	総事業費 4,889	総事業費 4,839	B		
23	基本施策 1 (1) ②	基本施策 1 (2) ① 基本施策 2 (1) ① 基本施策 3 (1) ②	メディア芸術 振興事業	個性豊かな新しい千葉文化の創造を図るため、将来の文化を担う子どもや若者を主な対象とし、映像メディアを中心としたメディア芸術に関する人材育成、普及啓発などの事業を実施する。	実行委員会 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課 一部 文化振興課	若者に関心の高いメディア芸術の振興を図るため、本市の様々な地域資源の魅力をメディア芸術の力で発掘する。また、子ども向けの体験イベントや若者を対象としたワークショップ等を実施することで、将来の千葉文化を担う人材を育てる。 平成31年(令和元年)度も日常生活に文化芸術の視点を取り入れていく試みとして、身近なテーマをメディア芸術という「ななめ」からのアプローチで取り上げた子ども向けのワークショップを開催した。 開催日/会場: ①令和元年8月18日(日)/千葉市美術館 さや堂ホール ②令和元年11月24日(日)/千葉市美術館 講堂 ③令和2年2月23日(日)/幕張メッセ 国際会議場会議室103 ※③はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。 参加者延べ65人	参加人数:延べ600人	千の葉の芸術祭として事業実施	-	総事業費 1,993	総事業費 0	C	例年規模のワークショップは「千の葉の芸術祭プレイベント」として開催。	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	後援 委託料									
24	基本施策1 (1) ②	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)②	『初音ミク「マジカルミライ」』コラボレーション(メディア芸術振興事業)	東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社主催の「初音ミク」の創作文化を体験できる。ライブと企画展を併催したイベント『初音ミク「マジカルミライ」』(千葉市後援)の開催にあわせ、ポップカルチャーを振興する取組みの一環として未来のクリエイター育成を目的にコラボレーションを実施。	市	市民局 生活文化課 芸術振興課	「マジカルミライ2019」 日程:8月30日(金)~9月1日(日) 会場:幕張メッセ 国際展示場1~2ホール ①ホームページトップページの市章を「初音ミク」デザインに変更(8月31日9時~21時のみ) ・市HPトップページ アクセス数 令和元年度:3,473件/平成30年度:6,370件/平成29年度:76,019件 「千葉市は初音ミクを応援しています!」ページ アクセス数 令和元年度:1,757件/平成30年度:3,196件/平成29年度:29,804件 ②千葉都市モノレール(アーバンフライヤー1車輦)のヘッドマークを「マジカルミライ2019」仕様へ変更 ③千葉市ブース内設置の初音ミクパネルを撮影してくれた方に市章ロゴデザインの入ったバッジを配布。配布回数:約6,000個(3日間合計) ④市内在学の高校生を対象に、マジカルミライのビジュアルを担当したイラストレータを講師として、初音ミクの描き方のポイントを教える講座を開催(市主催・無料)。 日程:令和元年7月20日(土) 会場:千葉デザイナー学院 参加者数:26名	【「マジカルミライ2019」】 グッズ配布3日間合計3000個。 【初音ミクの描き方のポイントを教える講座】 →参加者30名。	①ホームページトップページの市章を「初音ミク」デザインに変更(日程未定) ②千葉都市モノレール(アーバンフライヤー1車輦)のヘッドマークを「マジカルミライ2020」仕様へ変更 ③千葉市ブース内設置の初音ミクパネルを撮影してくれた方に市章ロゴデザインの入ったバッジを配布(3日間合計6,000個予定)。 ④市内在学の高校生を対象に、マジカルミライのビジュアルを担当したイラストレータを講師として、初音ミクの描き方のポイントを教える講座を開催。 →参加者30名。	【「マジカルミライ2020」】 グッズ配布3日間合計6,000個。 【初音ミクの描き方のポイントを教える講座】 →参加者30名。	総事業費 569	総事業費 800	B		
25	基本施策1 (1) ②	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)②	PLAY THE WHEELS(メディア芸術振興事業)	若者に関心の高いメディア芸術の振興を図るため、本市の様々な地域資源の魅力やメディア芸術の力で発掘するとともに、主に若者を対象とした体験イベント等を実施することで将来の千葉文化を担う人材育成、メディア芸術に関する普及啓発を目的として、スポーツ用の車椅子に、スピーカーやLEDをつなげた特別な「クルマイス」を使って音や光の変化を楽しむ体験型メディアアートを。	実行委員会 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会	市民局 生活文化課 芸術振興課	スポーツ用の車椅子に、スピーカーやLEDをつなげた特別な「クルマイス」を使って音や光の変化を楽しむ体験型メディアアートをオンラインピック・パリンピック1年前記念イベント!千葉にオンラインピック・パリンピックがやってくる!!(主催:千葉県、千葉市、一宮町、共催:みんなで応援!千葉県経済団体協議会、オンラインピック・パリンピック等経済界協議会)内で実施。 日程:7月27日(土)~28日(日) 会場:イオンモール幕張新都心 グランドモール3階 イオンホール 講師・スタッフ数:延べ22人 参加者数:延べ2,531人	参加人数:1900人	主催者である千葉県が開催しないため、未実施。	-	総事業費 1,999	総事業費 0	A	目標を上回る来場者数を得ることができた。	

(2)参加・体験型活動の推進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理者									
1	基本施策1 (2) ①		こども創造体験プログラム(導入編)	文化芸術に触れる機会として、幼稚園から小学生を対象に、コミュニティセンターなどにおいて、子どもの感性や創造性を育むための参加・体験型ワークショップを実施する。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 芸術振興課	①こどもミュージックプロムナード ・こみゆぶる 園児を対象に音楽の楽しさを体験する場を提供するため、11回実施した。(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月公演1回が中止となった) 講師はアーティストバンク登録アーティストとし、各回1回公演とした。次世代を担う子どもたちが文化芸術に触れ身近に体験できる場を提供した。 第1回 5月30日(金) 鏡戸幼稚園 美炎トリオ 参加者200人 第2回 6月3日(月) 子鹿幼稚園 B.B.モフラン 参加者170人 第3回 6月13日(木) 千城東幼稚園 B.B.モフラン 参加者60人 第4回 6月21日(金) あすみ中央幼稚園 アルプス音楽団 参加者140人 第5回 8月28日(水) ひばり幼稚園 B.B.モフラン 参加者210人 第6回 9月3日(火) ひまわり幼稚園 トリオ・ミルフィーユ 参加者118人 第7回 10月8日(火) こざくら第二幼稚園 アルプス音楽団 参加者200人 第8回 10月23日(水) みつわ幼稚園 トリオ・ミルフィーユ 参加者202人 第9回 10月24日(木) 高洲幼稚園 アルプス音楽団 参加者100人 第10回 12月12日(木) 千城台南幼稚園 アルプス音楽団 参加者51人 第11回 1月10日(金) 高浜幼稚園 B.B.モフラン 参加者157人 第12回 2月26日(水) 新検見川幼稚園 B.B.モフラン 中止 参加者 11回 合計1,608人 ②こども創造体験教室 次世代を担う子どもたちが文化芸術に触れ身近に体験できる場として、参加体験型のワークショップを2回実施した。 第1回 7月6日(土) 親子でオリジナル皿をつくろう 男女共同参画センター 創作室 第2回 7月6日(土) 親子でマグカップをつくろう 男女共同参画センター 創作室 参加者数 第1回 40人(20組) 第2回 34人(17組) 参加者合計 74人	①参加者数1,200人 ②参加者数72人(36組)	①こどもミュージックプロムナード こみゆぶる 園児を対象に14回実施する。講師はアーティストバンクちば登録アーティストとし、1回で完結とする。音楽の楽しさを体験してもらい機会を提供する。 日程:6月~12月 全14回予定 会場:各幼稚園 ②こども創造体験教室 ・「陶芸制作」 日程:7月上旬 2回予定 会場:蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館 創作室	①参加者数1,400人 ②参加者数80人(40組)	総事業費 1,452	総事業費 1,560	B		
2	基本施策1 (2) ①		はじめての劇場体験ツアー	文化センターにおいて、子どもたちの劇場への興味を喚起するため、普段は入ることのできないホール施設を探索する親子及び子ども向けツアーを実施することでホールを知るきっかけを創出する。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 芸術振興課	謎解き形式等のゲーム感覚を盛り込みながら施設内をめぐる、親子対象の参加型イベントとして実施。 日程:8月2日(金)(1回実施) 会場:千葉市文化センター アートホール 参加費:1組2,000円 参加者:16名(8組)	参加者数40人(20組)	謎解き形式等のゲーム感覚を盛り込みながら施設内をめぐる、親子及び子ども対象の参加型イベントとして予定。 日程:12月20日(土)(1回実施) 会場:千葉市文化センター アートホール 参加費:1人1,000円	参加者数40人(20組)	総事業費 395	総事業費 475	C	周知宣伝に努めたが、参加者が定員に満たなかった。広報の方法を検討したい。	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
3	基本施策1 (2) ①	基本施策2(1)①③	舞台芸術体験事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、市民参加者を対象に、次代の文化芸術を担う人材の発掘、育成を目的とした舞台芸術ワークショップを実施し、その成果を披露するための公演を実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①伝統芸能ワークショップおよび演劇公演 会場:千葉市美浜文化ホールメインホール・諸施設 日程:4月~6月 成果発表公演:6月14日(金) 内容:日本伝統芸能である「浄瑠璃」の体験ワークショップ、および劇団座公演「新浄瑠璃百鬼丸」にて成果発表。 参加者数15人/ワークショップ3回/公演来場者325人 ②チアリーディングサークル「わかばティベアーズ」 会場:若葉文化ホール諸施設 日程:4月~3月(毎月4回) 内容:通年で行うチアリーディングサークル。ホール主催事業への出演など 参加者数38人/ワークショップ:毎月4回 ※3月においては、新型コロナウイルスの影響により自主参加とした	①参加者数:20名程度 ワークショップ:5回程度 ②参加者数:40名程度 ワークショップ:毎月4回	①会場:千葉市美浜文化ホール諸施設 日程:調整中 内容:市民ワークショップ、および成果披露公演 ※詳細は企画中 ②チアリーディングサークル「わかばティベアーズ」 会場:若葉文化ホール諸施設 日程:4月~3月(毎月4回) 内容:通年で行うチアリーディングサークル。ホール主催事業への出演など。	①参加者数:20人程度 ワークショップ:10回程度 成果披露公演:200人程度 ②参加者数:38人 ワークショップ:毎月4回	総事業費 6,868	総事業費 8,960	B		
4	基本施策1 (2) ①	基本施策5(2)②	こどもまつり	若葉・美浜の文化ホールにおいて、普段、文化芸術鑑賞の機会が少ない子どもたちと保護者に文化芸術と触れ合う機会やホールを知りきっかけを創出する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①会場:千葉市美浜文化ホール諸施設 日程:7月30日(火)、31日(水) 内容:カブトムシ狩り体験、ワークショップ、フリーコンサート等 参加人数:1146名 ②会場:千葉市若葉文化ホール諸施設 日程:1月19日(土) 内容:絵画と楽器コンサート「赤ずきんちゃん、おむすびころりん」ほか 参加人数:307名	①900名程度 ②400名程度	①会場:千葉市美浜文化ホール諸施設 日程:7月28日(火)、29日(水) 内容:カブトムシ狩り体験、ワークショップ、フリーコンサート等 ※新型コロナウイルスの影響によって内容変更検討中 ②会場:千葉市若葉文化ホール諸施設 日程:1月19日(土) 内容:ハルーンアーティストによるエンターテインメントショー	①900名程度 ②400名程度	総事業費 5,179	総事業費 6,087	A	①美浜事業においては予定を上回る動員となった。 ②若葉事業においては顧客満足度90%以上の評価(評価平均75%)と高い評価を得た。	
5	基本施策1 (2) ①	基本施策3(1)②	こども支援事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、幼少期から文化芸術に触れることで、文化芸術が身近に感じられるよう、子どもたちやその保護者を対象に、気軽に参加できる芸術公演・ワークショップ等を実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 日程:9月6日(月) 内容:オリジナル企画による絵本朗読コンサートを実施。千葉市芸術文化新人賞の山岸努さん(Vn)、大塚百合菜さん(Vn)、高橋梓さん(Vla)出演 参加人数:282名 ②会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 日程:8月27日(火) 内容:スポーツレクチャーLIVE「レスリング編」として、2020東京五輪、パラリンピックにおいて、千葉市で実施される競技を紹介し、機運を高める 参加人数:148名 ③会場:千葉市若葉文化ホール 日程:1月18日(土) 内容:親子向けに音楽ユニット「オーパキヤラマード合奏団」による公演を実施 参加人数:445名	①参加予定数:270名程度 ②参加予定数:300名程度 ③参加予定数:500名程度	①会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 日程:9月 内容:オリジナル企画による絵本朗読コンサートを実施。千葉市芸術文化新人賞の山岸努さん(Vn)、大塚百合菜さん(Vn)、高橋梓さん(Vla)出演 ②会場:千葉市若葉文化ホール 日程:1月 内容:日本の伝統的な宣伝手法「ちんどんや」をショー化し、親子向けに公演を実施	①参加予定:600名程度 ②参加予定:500名程度	総事業費 3,885	総事業費 4,838	B		
6	基本施策1 (2) ①		いきがいきり事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、高齢者が元気になり、生きがいづくりやコミュニティ形成へつながるよう、参加・鑑賞系事業を中心に実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①会場:千葉市美浜文化ホール音楽ホール 日程:毎月第3水曜開催/全12公演 内容:「美浜マンスリークラシック」毎月その月に生まれた偉大な作曲家・音楽家などをテーマにクラシックコンサートを開催。 千葉市芸術文化新人賞の大塚百合菜さん、高橋梓さん他に監修を依頼 参加人数:1330名 ※11公演合計 ※3月公演については新型コロナウイルスの影響により中止 ②会場:千葉市若葉文化ホール 日程:1月19日(日) 内容:「琵琶と箏と影絵でつづる『今は昔』」公演を実施。Beyond2020認証事業。 参加人数:413名	①参加予定数:1440名(各回120名程度) ②参加予定数:450名程度	①会場:千葉市美浜文化ホール音楽ホール 日程:5/27、8/19、10/14、1/27 内容:「美浜名曲コンサート」年4回開催。声楽、クラシックギター、ピアノ、ヴァイオリンそれぞれの魅力を伝えるコンサート 千葉市芸術文化新人賞の大塚百合菜さん、尾崎未空さん、岡本拓也さんが出演。 ②会場:千葉市若葉文化ホール 日程:出演者都合により日程調整中 内容:「応援パフォーマンス〜O-EN〜」日本の独特な応援文化(応援リーダー/チアリーダー/吹奏楽)を披露し、千葉市民を日本を元気づけるイベント	①参加予定:520名程度 ※4公演 ②参加予定:400名程度	総事業費 9,763	総事業費 6,037	B		
7	基本施策1 (2) ①		美術館講座 (市民美術講座)	美術館のコレクション等についての理解を深めるため、学芸員が中心となって、収集された美術品と美術史などとの関係を説明する講座を開催する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	美術館長他、学芸員による講座を実施 開催数:8回	年間9回程度	千葉市美術館のコレクションや展示の内容を分かりやすく解説する講座を開催する。	年間7回程度	総事業費 0	総事業費 0	B		
8	基本施策1 (2) ①	基本施策2(3)②	ギャラリートーク	美術館の展覧会への理解を深めるため、学芸員や美術館のボランティアが、展覧会の会場で、展覧会の内容や展示作品に関する解説を行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	各展覧会で実施 51回開催	毎週水曜日14:00~ (年間60回程度)	学芸員又はボランティアが展覧会の見所を分かりやすく解説しながら、来館者とともに展示室で作品を巡る。	年間40回程度	総事業費 0	総事業費 0	C	秋に台風が上陸し、ボランティアが活動を控えたため減となった。	
9	基本施策1 (2) ①		市民ギャラリー・いなげ講習会 (ワークショップ)	市民ギャラリー・いなげにおいて、地域住民のニーズに応じた各種講座(スケッチ会、親子や家族で参加できる美術講座、専門家を講師に招いた写真や木工講座など)を実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	【春のスケッチ会】 開催日:4月27日(土) 参加人数:26人 【山口マオ版画ワークショップ】 開催日:6月9日(日) 参加人数:16人 【夏休み子ども美術講座】 開催日:8月3日(土)、11日(日)、31日(土) 参加人数:14人 【白井絵写真講座】 開催日:9月14日(土) 参加人数:16人 【秋休み子ども美術講座】 開催日:10月19日(土) 参加人数:12人 特記:10/12/13開催予定だったが荒天のため10/19に延期 【色であそぼう〇〇どうぶつ】 開催日:10月27日(日) 参加人数:21人 【秋のスケッチ会】 開催日:11月2日(土) 参加人数:11人 【佐藤信太郎写真講座「夜景を撮る」】 開催日:11月24日(日) 参加人数:5人 特記:11/23開催予定だったが雨天のため11/24に延期	参加人数 150人	【春のスケッチ会】 開催日:4月25日(土) 参加見込人数:20人 【山口マオ版画ワークショップ】 開催日:6月7日(日) 参加見込人数:15人 【夏休み子ども美術講座】 開催日:7月25日(土)、26日(日) 参加見込人数:20人 【白井絵写真講座】 開催日:9月予定 参加見込人数:20人 【秋休み子ども美術講座】 開催日:10月24日(土)、25日(日) 参加見込人数:20人 【秋のスケッチ会】 開催日:10月31日(土) 参加見込人数:20人 【佐藤信太郎写真講座「夜景を撮る」】 開催日:11月予定 参加見込人数:20人 【色であそぼう〇〇どうぶつ】 開催日:12月5日(土) 参加見込人数:15人	参加人数 150人	総事業費 263	総事業費 300	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり									
10	基本施策1 (2) ①		和装マナー親子教室	市民ギャラリー・いなげにおいて、和装・茶道・華道などを通して日本の伝統文化を学ぶ親子教室を開催する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	開催日:6月8日、15日、29日、7月6日、13日、20日、21日、9月14日、10月19日、11月16日、12月7日 全11回 参加人数:40人	参加人数:35人	該当なし(和装マナー親子教室主催団体がサークル活動として独立、ギャラリー・いなげは地域人材育成事業の一環で、同サークルの受講者募集などをサポートする。)	参加人数 20人	総事業費 53	総事業費 0	B	
11	基本施策1 (2) ①	基本施策2(1)③	男女共同参画センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体等及び一般の方々との交流と活動発表の場として、参加・体験型のイベントを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団ほか 共催	市民局 生活文化課 7部 男女共同参画課	開催予定日:12月1日(日)~8日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催(男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:延べ2,324人 主催:千葉市男女共同参画センター(千葉市共催)	来場者数の増加 (平成30年度 延べ3,776人)	開催予定日:12月8日(火)~13日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:千葉市男女共同参画センターまつり(男女共同参画センターおよび男女みらいフォーラム及び市民企画開催) 来場者数:延べ2,000人(見込み) 主催:千葉市男女共同参画センター(千葉市共催)	来場者数2,000人以上	総事業費 1,550	総事業費 1,200	C	前年度に比べ開催期間が短縮されたため。
12	基本施策1 (2) ①		千葉市子ども交流館文化関連イベント	子どもの健全な育成と交流を図るための拠点施設として、様々な講座やイベントを開催している子ども交流館において、文化芸術に関する講座等を実施する。	指定管理者 千葉ミライ子どもプロジェクト事業体 指定管理料	子ども未来局 子ども未来部 子ども企画課	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したリサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供した。(月4回) 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催した。(7月28日・12月22日) 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンを行った。(各月2回) 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。(新型コロナウイルスの影響で中止) 対象:小中高生 【きぼーん・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験した。(6月23日、9月23日、12月8日) 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族が一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験した。(11月23日) 対象:一般	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したリサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供する。 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催する。 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンをを行う。 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。 対象:小中高生 【きぼーん・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験する。 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族が一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験する。 対象:一般	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したリサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供する。 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催する。 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンをを行う。 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。 対象:小中高生 【きぼーん・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験する。 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族が一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験する。 対象:一般	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したリサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供する。 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催する。 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンをを行う。 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。 対象:小中高生 【きぼーん・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験する。 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族が一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験する。 対象:一般	総事業費 1,571	総事業費 2,230	B	
13	基本施策1 (2) ②		中学生の職場体験学習	美術館において、中学生を対象に、職場体験学習の一環として、美術館の仕事について理解してもらい、興味を喚起するため、館内施設の見学や作業体験を実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	美術館を職場体験の場として希望する中学生に対応。将来の美術館サポーターを育てる気持ちで、美術館の仕事の一部を体験させる。 22校 55人	各学校からの希望を踏まえ、指定する期間 20校 40人程度	美術館を職場体験の場として希望する中学生に対応。将来の美術館サポーターを育てる気持ちで、美術館の仕事の一部を体験させる。	各学校からの希望を踏まえ、指定する期間 20校 40人程度	総事業費 0	総事業費 0	B	
14	基本施策1 (2) ②		高校生美術館体験プログラム	美術館において、高校生を対象に、作品鑑賞を充実させるとともに、美術館とその仕事についての理解を深めるプログラムを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	美術館の役割や様々な取り組みについての理解を深め、また美術における多様な表現を知ること、美術館を主体的に活用し、支える人材を育成するプログラムを実施する。 実施回数:1回	年1回	名称変更中・高校生向けプログラム 美術館とその仕事についての理解を深め、美術館を積極的に活用し支える人材を育成する。	年1回程度	総事業費 50	総事業費 0	B	
15	基本施策1 (2) ②		未来への夢を育む音楽芸術体験教室	伝統音楽や声楽、器楽合奏の鑑賞および体験活動を通して音楽文化への理解を深め、我が国や諸外国の芸術文化へのグローバルな視野を広げるとともに、子どもたちの情操を育てる。	市 千葉市邦楽邦舞協会 主催	教育委員会 事務局 学校教育指導課	市内中学校の体育館等に、邦楽、能楽、声楽、オーケストラの演奏家を招いて、体験教室と鑑賞会を実施する。中学生が、音楽芸術をより身近に感じ取れるように配慮し、大規模校については、学年単位で実施する。 オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校 計26校での開催を目指す。	オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校 計26校での開催を目指す。	オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校決定。 9~2月に学校ごとに開催予定	中学生9,200名参加予定	総事業費 7,506	総事業費 7,508	B	
16	基本施策1 (2) ②		明るい選挙啓発作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会 共催	選挙管理委員会 事務局	募集期間:5月~9月(ポスター・標語) 11月~1月(書き初め) 展示場所:各区役所等 8か所 展示期間:1か所あたり5日程度(合計49日)	展示場所:8か所 展示期間合計:50日	募集期間:5月頃~9月頃(ポスター・標語) 11月頃~1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり5日程度 ※新型コロナウイルスの影響により、変動する場合があります。	展示場所:8か所 展示期間合計:50日	総事業費 153	総事業費 231	B	

基本施策2 文化を創造する人材を「育てる」

(1)文化芸術活動を楽しむ市民への支援

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策2 (1) ①		こども創造体験プログラム	文化センターにおいて、子どもたちの豊かな創造力を養うため、小学生を対象に、子どもたちが力をあわせて創造的なモノ作りを行うワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	マジックショーと参加体験型の科学実験を融合させた教室を小学校低学年、高学年の2コースで実施した。 日程:8月21日(水) 会場:千葉市文化センター 市民サロン 対象:千葉市在住・在学の小学生 定員:各コース50人 参加費:2,000円 参加者数:小学校低学年コース73人、小学校高学年コース34人 計107人	参加者数100人	マジックショーと参加体験型の科学実験を融合させた教室を小学校低学年、高学年の2コースで実施する。 日程:8月20日(木) 会場:千葉市文化センター 市民サロン 対象:千葉市在住・在学の小学生 定員:各コース40人 参加費:2,000円	参加者数80人	総事業費 214	総事業費 290	B	
2	基本施策2 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策5(1)②	オーディション「GOTO JAPAN JAM 2019」	千葉市の音楽文化の振興を図ることを目的に、株式会社ベイエフエムが主催するロックフェス「JAPAN JAM 2019」に、千葉市に在住、在学又は在勤の若者が出演できる場を設けることとし、そこに出演できるバンドを選出するためのオーディションを実施。	市 株式会社ベイエフエム	市民局生活文化課 文化振興課	音楽・バンド活動をしている若者(原則30歳代まで)で、メンバーの1人でも千葉市に在住又は在学又は在勤していれば応募可能として募集。 事前の音源審査を勝ち抜いた6バンドが最終音源審査の対象となった。 (新型コロナウイルスの影響で、予定されていた公開オーディションは中止) 【表彰式】 日程:3月29日(日) 会場:株式会社ベイエフエム本社 表彰者数:3組	音源審査可能応募数40件	千葉市の音楽文化の振興を図ることを目的として、株式会社ベイエフエムが主催するロックフェス「JAPAN JAM 2021」に、千葉市に在住、在学又は在勤の若者が出演できる場を設けることとし、そこに出演できるバンドを選出するためのオーディションを実施。	音源審査可能応募数40件	総事業費 550	総事業費 550	B	
3	基本施策2 (1) ②	基本施策2(1)③ 基本施策3(1)② 基本施策3(2)②	ちば・まちなかステージ	若手のアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマーを発掘・支援するため、中心市街地などの市民で賑わうまちなかの会場を確保し、発表の機会を提供する。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	若者ストリートライブとして、公募によるアマチュアバンドやストリートミュージシャン、パフォーマー等が出演する野外ライブを6月から11月まで6回開催した。 日程:6月~11月(月1回実施 計6回) 会場:そごう千葉店1F=京成千葉駅前広場 出演:ストリートミュージシャンほか 6月16日、7月21日、8月4日、9月15日、10月20日、11月17日 来場者合計3,300人 出演団体数30組	出演団体数30組	若者ストリートライブとして、公募によるアマチュアバンドやストリートミュージシャン、パフォーマー等が出演する野外ライブを開催する。 日程:6月~11月(月1回 計6回予定) 会場:そごう千葉店1F=京成千葉駅前広場 出演:ストリートミュージシャンほか	出演団体数30組程度	総事業費 548	総事業費 600	B	
4	基本施策2 (1) ②		ユースカルチャー支援事業	文化センターにおいて、若者の文化芸術活動を支援するため、高校生等を対象としたワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	ヘアメイクや衣裳をテーマに、第一線で活躍するクリエイターを講師に招いて、実践的なワークショップを開催する。前回までの2コース制を衣装制作コースに統合し実施した。 【体験講座】 日程:9月15日(日)・16日(祝)・22日(日)・10月5日(土)・14日(祝)・19日(土)(全6回) 会場:千葉市文化センター 会議室 対象:中学・高校・大学・専門学校生徒 定員:60人 受講料:6,000円 参加者数:58人 【本番公演】 日程:10月20日(日) 会場:千葉市文化センター アートホール 料金:一般3,000円、大学生以下2,000円 来場者:242人	受講者数60人 来場者450人	ヘアメイクや衣裳をテーマに、第一線で活躍するクリエイターを講師に招いて、実践的なワークショップを開催する。 日程:10月~11月(6回程度実施) 会場:千葉市文化センター 会議室 対象:高校・大学・専門学校の生徒 定員:20人 受講料:6,000円	受講者数20人	総事業費 4,920	総事業費 2,305	B	
5	基本施策2 (1) ②		舞台芸術創造ワークショップ	文化センターにおいて、若者の文化芸術活動を支援するため、ユースカルチャーをテーマに小学生から高校生までを対象とした舞台芸術のワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	経験を問わず、小中高生を対象にHIOHOPダンスのワークショップを年代別に分けた2コースで実施した。 ※成果発表の舞台芸術創造ワークショップ公演を千葉市文化センターで実施した。 日程:7月23日(火)・30日(火)、8月5日(月)・6日(火)・20日(火)・23日(金)(全6回) 会場:千葉市文化センター 第2リハーサル室 定員:各コース30人 受講料:10,000円 参加者数:小学生コース26人、中学~高校生コース13人 計39人	受講者数60人	経験を問わず、小中高生を対象にHIOHOPダンスのワークショップを年代別に分けた2コースで実施する。 ※発表を舞台芸術創造ワークショップ公演として千葉市文化センターで実施する。 日程:8月~9月 会場:千葉市文化センター 第2リハーサル室 定員:各コース30人 受講料:10,000円	受講者数60人	総事業費 744	総事業費 1,036	B	
6	基本施策2 (1) ②		創作市民ミュージカル	文化センターにおいて、市民主体の活動を促進するため、市民有志によって結成された実行委員会が主体となって行う創作市民ミュージカルを支援する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課 文化振興課	千葉を題材にした原作の応募13作品の中から選ばれた作品を元に制作された脚本によりワークショップを実施した。 ※文化センター連携公演として市民会館で令和2年度に発表公演を実施する。 日程:11月2日(土)・17日(日)・30日(土)、12月7日(土)・15日(日)、1月11日(土)・25日(土)、2月9日(日)・22日(土) 3月7日(土)・15日(日)・28日(土)は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止した。 会場:千葉市文化センター スタジオ I ほか 定員:100人 受講料:10,000円 参加者数:60人	参加者数100人	千葉を題材にした原作の応募13作品の中から選ばれた作品を元に制作された脚本によりワークショップを実施する。 ※文化センター連携公演として市民会館で6月に発表公演を実施する。 日程:4月~6月 会場:千葉市文化センター スタジオ I ほか 定員:70人 受講料:20,000円	参加者数70人	総事業費 3,180	総事業費 3,012	B	
7	基本施策2 (1) ③	基本施策3(2)①	若葉芸能フェスティバル	若葉文化ホールにおいて、隣接する千城台コミュニティセンターで日頃よりサークル活動を行っている市民などに、発表の機会を提供する。	指定管理者 ちばアートイン ド運営企業体	市民局生活文化課 文化振興課	会場:千葉市若葉文化ホール 日程:10月19日(土)、20日(日) 出演:千城台コミュニティセンター利用サークル・団体ほか 内容:合唱・ダンス・舞踊等 参加団体:14団体 参加者:1567名	参加団体:15団体 参加者:3000名	会場:千葉市若葉文化ホール 日程:10月 出演:千城台コミュニティセンター利用サークル・団体ほか 内容:合唱・ダンス・舞踊等	参加予定団体:15団体 参加予定数:2500名程度	総事業費 1,225	総事業費 1,481	B	

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和元年度 達成度	備考
					市の 関わり	市									
1	基本施策2 (2) ①		芸術文化新人賞	千葉市にゆかりのある将来の活躍が期待される新進気鋭の芸術家を表彰する。	市	市民局 生活文化課 文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施 推薦件数:12件	推薦件数の増加 (平成30年度 25件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の回復 目標25件 (平成30年25件、令和元年12件)	総事業費 1,430	総事業費 1,430	C	例年と同様の広報を行ったが、推薦件数が減少した。広報の方法などを再検討する。	
2	基本施策2 (2) ②	基本施策1(2)① 基本施策3(1)② 基本施策5(2)①	新人賞サポートプログラム	芸術文化新人賞(新人賞・奨励賞)受賞者によるコンサートや展示会等を開催し、活躍の場や飛躍の契機となる機会を提供する。	その他	市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者を市民に周知するためのコンサート4回、展示会1回の計5回のうち4回実施した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の展示会1回が中止となった。 ・コンサートVol.1 有働里音 1月16日(金) NHK千葉放送局 1ロビー 入場者数130人 ・コンサートVol.2 木ノ村葉衣 1月23日(金) 幕張テクノガーデン 2Fアトリウム 入場者数150人 ・コンサートVol.3 樽見ヤスタカ 2月1日(土) 生涯学習センター 1Fアトリウムガーデン 入場者数126人 ・展示会Vol.1 佐藤恵介 8月23日(金)～25日(日) 文化センター 5F市民サロン 入場者数96人 ・展示会Vol.2 木内あかり 3月6日(金)～9日(月) 中止 文化センター 5F市民サロン 入場者数 合計502人	延べ来場者数500人	千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者を多くの市民に紹介するため、コンサートや展示会等を実施する。 ・日程 12月～3月(3回実施) ・会場 文化センター 5F市民サロンほか	延べ来場者数500人	総事業費 419	総事業費 615	B		
3	基本施策2 (2) ②	基本施策5(2)①	芸術文化新人賞受賞者による展覧会	ギャラリー・いなげにおいて、美術分野の芸術文化新人賞(新人賞・奨励賞)受賞者による展覧会を開催し、受賞者に発表の場を提供することで活躍の機会の創出を図る。	指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	令和元年度は該当する作家の作品はなし。	—	令和2年度は該当する作家の作品はなし。	—	総事業費 0	総事業費 0	—		

(3) 文化芸術活動を支える人材の育成

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和元年度 達成度	備考
					市の 関わり	指定管理者									
1	基本施策2 (3) ①		音楽ファシリテーター養成講座	文化センターにおいて、アーティスト等を対象に、地域や学校などで音楽のワークショップをできるような実践的なスキルを学ぶ講座を実施する。	指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市にゆかりのある音楽系アーティスト等を対象に、実践的なファンリテーション講座を行った。 前年度までの音楽ファシリテーター養成講座の参加者を対象とした「フォローアップ講座」(無料)と、実際にワークショップを創る基礎を学ぶ「養成講座」(有料)を実施した。 【フォローアップ講座】 日程:5月18日(土) 会場:千葉市文化センター スタジオ1 定員:10人 受講料:無料 参加者数:7人 【養成講座】 日程:11月16日(土)・17日(日)・24日(日)(全3回) 会場:千葉市文化センター スタジオ1 ほか 定員:30人 受講料:4,000円 参加者数:13人	受講者数40人	千葉市にゆかりのある音楽系アーティスト等を対象に、実践的なファンリテーション講座を行う。 前年度までの音楽ファシリテーター養成講座の参加者を対象とした「フォローアップ講座」を鑑賞事業の親子向け鑑賞公演と連携し実施する。 日程:7月～8月 会場:千葉市文化センター スタジオ1 定員:20人 受講料:無料	受講者数20人	総事業費 689	総事業費 312	C	広報宣伝に努めたが、結果的には参加者が定員に満たなかった。講座の広報の方法などを検討したい。	
2	基本施策2 (3) ①		舞台セミナー	文化センターにおいて、音響・照明など舞台芸術の運営に必要な人材を育成するセミナーを開催する。また、ホールに限らず野外公演等でも活躍できるようにフォローアップを行う。	指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	舞台芸術を支える技術者として活躍できる人材を育成することを目的に、バックステージ見学や実技講習を学び舞台技術を習得する講座を実施した。 日程:2月8日(土)・9日(日)、2月15日(土)・16日(日) 会場:千葉市文化センター アートホール 受講料:2,000円 受講者:27人	受講者数30人	舞台芸術を支える技術者として活躍できる人材を育成する。バックステージ見学や実技講習を学び舞台技術を習得する講座を提供する。 日程:1月～2月 会場:千葉市文化センター アートホール 受講料:一般2,000円、高校生以下1,000円	受講者数30人	総事業費 507	総事業費 557	B		
3	基本施策2 (3) ①		アートマネジメント講座	文化センターにおいて、アートプロジェクトや公演などを企画・運営する担い手となるアートマネージャーを育成する講座を実施する。	指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	芸術文化に精通する講師を招き、市民を対象にアートマネジメント講座を開催した。 地域の文化活動に携わる市民を対象とし、参加者が本講座で得た知識で各々の活動の向上に繋げられるよう実施。 日程:10月29日(火) 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:40人 受講料:無料 受講者数:17人	受講者数40人	芸術文化に精通する講師を招き、市民を対象にアートマネジメント講座を開催する。 地域の文化活動に携わる市民を対象とし、参加者が本講座で得た知識で各々の活動の向上に繋げられるよう実施する。 日程:10月 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:20人 受講料:無料	受講者数20人	総事業費 185	総事業費 310	C	広報宣伝に努めたが、結果的には参加者が定員に満たなかった。講座の広報の方法などを検討したい。	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
4	基本施策2 (3) ①		市民文化育成事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、千葉市の文化芸術活動を支える人材を育成するため、必要な知識やノウハウの講座を実施する。また、千葉市の文化や魅力を発見し、効果的な発信につながる講座を実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	①会場:千葉市美浜文化ホール リハーサル室 日程:8月7日(水) 内容:「おもてなし講座」千葉市芸術文化新人賞の藤原静寿さんに協力いただき、和服を着用しての美しい振る舞い(所作)を学ぶ講座。年々増加する訪日外国人に日本文化の魅力を伝える人材の育成 参加人数:8名 ②会場:千葉市若葉文化ホール リハーサル室 日程:11月17日(金) 内容:「和紙アートワークショップ」和紙アーティストを講師に迎え、和紙を用いて花などはじめとしたアート作品を制作する講座を実施。 参加人数:13名	①参加予定人数:20名程度 ②参加予定人数:20名程度	①会場:千葉市美浜文化ホール 日程:9月 内容:文化教養を幅広く講座を実施、舞台技術体験や文化芸術活動につながる講座の実施。 ②会場:千葉市若葉文化ホール 日程:11月 内容:特別支援学級の児童に対し、文化体験の機会を創出。千葉市芸術文化新人賞のNARAMIXさんを講師に、アートワークショップ。	①参加予定人数:20名 ②参加予定人数:20名	総事業費 1,618	総事業費 1,701	B		
5	基本施策2 (3) ①		園工・美術担当者等 教職員一日研修	千葉市教育研究会造形部会と協力を、美術等での美術館活用を促し、鑑賞教育への理解を深めるための研修を美術館で行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	夏季休業期間に実施 8/23実施 11人	年1回	夏季休業期間に実施	年1回	総事業費 0	総事業費 0	B		
6	基本施策2 (3) ①		教育委員会中学校 造形部会との連携	鑑賞教育や授業での美術館活用について意見交換するほか、市内中学校美術部の合同鑑賞プログラムを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	夏季休業期間に美術部合同鑑賞会を実施 年1回 7/23、24	年1回	千葉市教育研究会・造形部会のグループメンバーと連携し、授業等での美術館活用案を検討し、実施する。	年1回	総事業費 0	総事業費 0	B		
7	基本施策2 (3) ②		ボランティア育成講座	文化センターにおいて、施設内外の文化芸術事業をサポートする文化ボランティアを育成する講座を実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	これからボランティアを始めたいと考えている、さらには活動のスキルアップをしたい市民向けに、障がいのある方の観劇サポートを学ぶ講座を実施した。 日程:9月12日(木) 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:20人 受講料:無料 受講者数:25人	受講者数20人	ボランティア活動に興味を持つ市民などを対象に、ボランティアの方々とスムーズに活動ができるようなマネジメントスキルを身に付けられる講座を実施する。 日程:9月~3月 2回程度(講座、実践) 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:20人 受講料:無料	受講者数20人	総事業費 121	総事業費 177	B		
8	基本施策2 (3) ②		若葉・美浜文化ホール ボランティア育成事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、施設の文化芸術事業をサポートし、ホール運営の補助を務める文化ボランティアを育成し、文化芸術を支える裾野の拡大を図る。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	会場:美浜文化ホール・若葉文化ホール 日程:適宜実施 内容:ボランティアスタッフ育成	自主事業・共催事業時に適宜実施	①千葉市美浜文化ホール 「美浜こどもまつり」「レスリングレクチャーLIVE」にてご協力いただいた。 ②千葉市若葉文化ホール 「応援横断幕づくり」及び「完成披露イベント」、自主事業「若葉の町の小さな落語会」にてご協力いただいた	①参加回数 2事業 ②参加回数 3事業4日間	総事業費 821	総事業費 400	B		
9	基本施策2 (3) ②		美術館 ボランティア	美術館において、美術館事業をわかりやすく案内できる美術館ボランティアとして必要となる知識・技術を習得するため、研修を行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	研修・勉強会を実施 「鑑賞リーダー学習会」、「もくもく会」、「浮世絵勉強会」、「現代美術勉強会」等を実施した。	通年	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介する。	通年	総事業費 30	総事業費 60	B		
10	基本施策2 (3) ②		市民活動支援センター	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介する。	市 指定管理料	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	(1)ボランティア情報の提供 685件 (2)ボランティアに関する相談 190件 (3)会議室の提供 728件 (4)イベント・講座等の開催	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報揭示数の増加 (平成30年度 689件) (2)ボランティアに関する相談 相談件数の増加 (平成30年度187件)	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報揭示数の増加 (令和元年度 685件) (2)ボランティアに関する相談 相談件数の増加 (令和元年度190件)	総事業費 8,745	総事業費 9,372	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考					
					市の関わり	指定管理者														
11	基本施策2 (3) ②	基本施策4(2)①	ことぶき大学校	高齢者自ら知識・技能を習得し、仲間づくり地域活動への積極的な参加を通じて、豊かで充実した生活が送れるように学習と活動の場を提供する。 また、卒業後に習得した知識や技能を活用し、本市事業や地域活動に積極的に参加する地域活動リーダーやボランティア活動などを行う人材を育成する。	(社福)千葉市社会福祉事業団	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	<p>授業日数:年間28日</p> <p>【ボランティア実践コース】</p> <p>[福祉健康学科] 定員:90人(3クラス) <入学者数:90人></p> <p>地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など</p> <p>[園芸学科] 定員:60人(2クラス) <入学者数:60人></p> <p>果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど</p> <p>【創造活動コース】</p> <p>[美術学科] 定員:30人(1クラス) <入学者数:30人></p> <p>日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など</p> <p>[陶芸学科] 定員:30人(1クラス) <入学者数:30人></p> <p>作陶の基礎理論と実習・素土の歴史、成形の技法など</p> <p>【多世代交流講座】</p> <p>内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施する。</p> <p>開催日:陶芸教室 7月22日、7月26日、8月8日の3日間 各日2時間30分</p> <p>園芸教室 10月19日、2コース、各コース2時間20分</p> <p>会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室</p> <p>園芸教室 富田都市農業交流センター</p> <p>定員:陶芸教室 小学生18人 ことぶき学生26人</p> <p>園芸教室 小学生28人 ことぶき学生47人</p>	【ボランティア実践コース】	[入学者数]	福祉健康学科90人	園芸学科60人	【創造活動コース】	[入学者数]	美術学科30人、陶芸学科30人	令和2年3月末をもって事業廃止	令和2年3月末をもって事業廃止	総事業費 31,015	総事業費 0	B	令和2年3月末をもって事業廃止
12	基本施策2 (3) ②		ちば生涯学習ボランティアセンター	市内で活躍する、様々な分野の知識や技能を有し、ボランティアとして活躍する意欲を持った市民や団体の情報を収集し、主に市内の公共施設等で学習活動を行っている団体等とのコーディネートを行い、市民の生涯学習活動及びボランティア活動の支援を行う。	(公財)千葉市教育振興財団	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	<ul style="list-style-type: none"> 登録者の受付・コーディネート 情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ボランティアセンター活動促進事業として、講座「春からはじめよう！ボランティア 千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2019を実施 各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、名簿と共に配布。 ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新) ボランティア登録者スキルアップ研修実施 登録者数:1,834人 利用件数:262件 	多くのボランティアに活動機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 登録者の受付・コーディネート 情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ボランティアセンター活動促進事業として、講座「春からはじめよう！ボランティア 千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施 ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2020を実施 各種研修事業(生涯学習指導者基礎研修等)で登録ボランティアに活動発表の機会を提供 ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、名簿と共に配布。 ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新) ボランティア登録者スキルアップ研修実施 登録者数:1,750人 利用件数:250件 	多くのボランティアに活動機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> 登録者数:1,800人 利用件数:260件 	総事業費 353	総事業費 370	B						
13	基本施策2 (3) ②		施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するために必要となる知識・技術を習得するため、研修を行う。	(公財)千葉市教育振興財団	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	<p>(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。</p> <p>(専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。</p> <p>※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。</p> <p>千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市美術館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。</p> <p>日程:6月27日～7月18日</p> <p>場所:生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土博物館 1人 加曽利貝塚博物館 9人 生涯学習センター 4人 中央図書館20人 修了者率100% 	修了者率95%以上 ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者	<p>(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。</p> <p>(専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。</p> <p>※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。</p> <p>千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市美術館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。</p> <p>日程:7月8日～7月29日</p> <p>場所:生涯学習センター</p> <p>募集人数:郷土博物館10人、加曽利貝塚博物館10人、生涯学習センター15人、中央図書館10人、千葉市美術館20人</p>	修了者率95%以上 ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者	総事業費 188	総事業費 210	B							

基本施策3 文化芸術を育む場を「支える」

(1)文化芸術活動の場の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理者									
1	基本施策3 (1) ①		文化施設の効果的な運営	市内文化施設において、各施設の利用向上につながる割引の設定や多言語化を図る。	(公財)千葉市文化振興財団ほか	市民局生活文化課一部文化振興課	指定管理料	<p>【千葉市文化振興財団】</p> <p>①施設利用者数(※) 市民会館 355,000人 ②使用件数(※) 市民会館 4,400件、文化センター4,100件 ③施設稼働率(※) 市民会館48.5%、文化センター38.3%</p> <p>【千葉市文化振興財団】</p> <p>①施設利用者数(※) 市民会館390,399人 ②使用件数(※) 市民会館4,468件、文化センター3,540件 ③施設稼働率(※) 市民会館48.5%、文化センター38.3%</p> <p>【美浜・若葉文化ホール】</p> <p>①施設稼働率 若葉文化ホール 36.97% 美浜文化ホール 48.30% ②ホール稼働率(平日) 若葉文化ホール 29.39% 美浜文化ホール メインホール 32.91% 音楽ホール 57.80% ③ホール稼働率(土日祝) 若葉文化ホール 62.95% 美浜文化ホール メインホール 60.67% 音楽ホール 87.39% ④割引利用件数 若葉文化ホール 534件 美浜文化ホール247件(リハーサル割引、控室割引、舞台練習割引、セット割引、学校割引30、50、夜間追加割引、リハーサル室直前割引、スタジオ割引(期間限定)) 美浜文化ホール9月～2月まで吊天井落下防止工事のため休館。2月末以降はコロナウイルスにより若葉54件、美浜100件のキャンセルあり。※施設稼働率には楽屋は含まない</p> <p>【千葉市美術館】</p> <p>○友の会入会の促進→運営目的:市民等の美術に関する知識及び教養の向上を図るとともに、千葉市美術館の円滑な運営を図り、芸術文化の振興に資するため、特に賛助会員(個人・法人)の入会促進を図る。 会員数 1,494人、賛助会員件数36件</p> <p>○施設稼働率→ホームページでのPR、夜間および全日利用の割引料金設定で利用促進を図る。 施設稼働率 62.2%</p> <p>【千葉市民ギャラリー-いなげ】</p> <p>新規利用者を増やすため、様々な使用例を記載したチラシを新たに作成、配布する。 ①展示室制作室稼働率:48.6% ②展示室、制作室利用者数:23347人</p>	<p>【千葉市文化振興財団】</p> <p>①施設利用者数(※) 市民会館 355,000人 ②使用件数(※) 市民会館 4,400件、文化センター4,100件 ③施設稼働率(※) 市民会館59%、文化センター45% ④ホール稼働率(平日) 市民会館60%、文化センター44% ⑤ホール稼働率(土日祝) 市民会館78%、文化センター76% ⑥実芸芸術公演本数 市民会館 24本 ⑦文化振興の拠点施設としての件数(※) 文化センター 最終年度10%増 ⑧予防的修繕未実施による施設利用不可能日数 市民会館0日(※)…楽屋を除く</p> <p>【千葉市美術館】</p> <p>○友の会入会の促進→運営目的:会員向けの特典やイベントの実施を通じて美術館のブランド・コミュニティの育成を図り、美術を愛する人々をさらに親しまれる美術館づくりを推進していく。 夜間追加割引、リハーサル室直前割引(若葉のみ)、スタジオ割引(美浜のみ)(期間限定)</p> <p>○施設稼働率→施設案内リーフレットを制作し、配布するとともに、ホームページで公開する。また、利用料金の割引による稼働率の増加について検討する。</p> <p>【千葉市民ギャラリー-いなげ】</p> <p>旧神谷伝兵衛毛別荘のホームページを多言語対応(英語・中国語・韓国語)に更新すると共に、同別荘のリーフレットに多言語対応HPへ接続するQRコードを記載することで、来場者の利便性を向上させる。</p> <p>【千葉市美術館】</p> <p>施設稼働率→施設全体での稼働率48%</p> <p>【千葉市民ギャラリー-いなげ】</p> <p>①展示室制作室稼働率:55% ②展示室、制作室利用者数:34000人 ③旧神谷伝兵衛毛別荘来場者数:11500人</p>	<p>【千葉市文化振興財団】</p> <p>千葉市市民会館→大ホール・小ホールセット割引、リハーサル割引、学校割引、大ホール平日割引 千葉市文化センター→リハーサル割引、控室割引、学校割引、アートホール平日割引、第2リハーサル室・スタジオⅡ学生割引</p> <p>【美浜・若葉文化ホール】</p> <p>リハーサル割引、控室割引、舞台練習割引、セット割引、学校割引30、50、夜間追加割引、リハーサル室直前割引(若葉のみ)、スタジオ割引(美浜のみ)(期間限定)</p> <p>【千葉市美術館】</p> <p>リハーサル割引、控室割引、学校割引30、50、夜間追加割引、リハーサル室直前割引(若葉のみ)、スタジオ割引(美浜のみ)(期間限定)</p>	0	0	B		
2	基本施策3 (1) ①		舞台芸術創造ワークショップ公演	各施設の特徴を有効に活用するため、文化センターでワークショップを行い、文化センターで公演を実施する。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課一部文化振興課	指定管理料	<p>舞台芸術創造ワークショップ公演として、文化センターで実施する舞台芸術創造ワークショップの発表公演とプロによる公演を一体の企画として開催する。事業名を舞台芸術創造ワークショップ公演に変更し千葉市文化センターアートホールで実施した。 日程:9月25日(日) 会場:千葉市文化センターアートホール 料金:一般3,000円、大学生以下2,000円 入場者数:262人</p>	入場者数440人	舞台芸術創造ワークショップ公演として、文化センターで実施する舞台芸術創造ワークショップの発表公演とプロによる公演を一体の企画として開催する。 日程:10月 会場:千葉市文化センターアートホール 料金:一般3,000円、大学生以下2,000円	入場者数440人	2,307	2,233	C	PRに努めたが、チケットの売上げに結びつかなかった。広報等の検討した。
3	基本施策3 (1) ①	基本施策5(1)①	美術品の収集	美術館の展示を充実させるため、美術品収集の基本方針(①郷土作家の作品を中心とした房総ゆかりの作家・作品、②日本の文化の核を形成する近世以降の美術品、③現代美術)に沿った作品を美術館所蔵作品として収集する。	市	市民局生活文化課一部文化振興課	主催	<p>1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画面画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。 情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。</p> <p>収集審査会 開催日:9月9日 購入作品:1件 評価額計:1,000,000円 寄贈作品:29件 評価額計:19,510,000円 寄託作品:9件 評価額計:29,000,000円</p>	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	245	192	B		
4	基本施策3 (1) ①		他美術館との連携	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、都内等の美術館との連携により、多言語対応、Wifi対応及び共通パスポートについて検討する。	(公財)千葉市教育振興財団	市民局生活文化課一部文化振興課	指定管理料	<p>東京都主催の【一部三県の連携した取組】実務担当者会議への参加 「一部三県美術館・博物館の連携した取組検討のための実務担当者会議」に参加した。</p>	通年	当美術館は、千葉県博物館協会、近隣美術館会議などにおいても先導的な役割を果たしており、今後も一層県内の美術館、博物館との連携を強化し、企画や事業に生かす。	通年	0	0	B	
5	基本施策3 (1) ①	基本施策1(1)①	ミュージアムトライアングル連携事業	美術館、科学館の2つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。今後は、ホームページでの告知やチラシの配布等、積極的に相互割引の実施の周知を図る。また、今年度は地元商店街と協力する「街でお得なサービス」を開催し、さらなる周知を図る。	市	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習振興課	指定管理料	<p>ミュージアムトライアングル利用者数:125人(4/1~12/28) 街でお得なサービス利用者数:40組(4/1~6/30)</p>	相互割引利用者100人	美術館、科学館の2つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。今後は、ホームページでの告知やチラシの配布等、積極的に相互割引の実施の周知を図る。	相互割引利用者100人	0	0	B	1月より美術館がリニューアル工事のため臨時閉館に入ったため、1-3月期の相互利用実績はありません。
6	基本施策3 (1) ①		千葉市美術館拡張整備工事	文化面から千葉都心への集客を図るため、中央区役所移転後の跡スペースを活用し、建物全体を美術館とするための工事を行う。	市	市民局生活文化課一部文化振興課	主催	<p>実施設計に基づき、拡張整備工事を実施。 工期:平成31年3月～令和2年3月(令和元年5月より本格着工)</p>	工事の完了	駐輪場整備の実施。	工事の完了	1,299,191	5,000	B	

(2) 活動しやすい環境の整備

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	市									
1	基本施策3 (2) ①	基本施策2(1)② 基本施策2(1)③	芸術文化振興事業補助金	芸術文化団体が実施する市民参加や人材育成が期待できる芸術文化事業に対し、補助金を交付する。	市	市民局生活文化課 芸術文化振興課	市民局生活文化課 芸術文化振興課	下記事業に対する補助金を交付する。 ①市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円):10事業 ②市民育成事業 芸術文化活動をする人材を、2~3年間の複数年度で継続的・段階的に育成・支援する事業(補助上限30万円):1事業 出演者見込数:2,765人 観客動員見込数:10,562人	出演者見込数3,910人 観客動員見込数10,490人	下記事業に対する補助金を交付する。 ①市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円):10事業 ※市民育成事業、市民参加特別事業は採択無し	出演者見込数3,653人 観客動員見込数9,100人	総事業費 1,857	総事業費 2,000	B	
2	基本施策3 (2) ①		アーツステーションちば【文化団体サポート】	市民主体による文化芸術活動の活性化を図るため、市内文化芸術団体の活動を支援する。	指定管理者	(公財)千葉市文化振興財団 市民局生活文化課 芸術文化振興課	指定管理料	①団体助成 利用団体が練習のためにホールを使用する場合の会場使用料の一部を助成し、将来のホール公演開催の後押しをする。 日程:7月17日・23日、8月17日・21日 会場:千葉市文化センター アートホール 定員:3団体 参加費:1団体20,000円 参加団体:4団体 ②団体事務局の運営 千葉市文化連盟など団体事務局の運営をおこなう。	3団体	①団体助成 利用団体が練習のためにホールを使用する場合の会場使用料の一部を助成し、将来のホール公演開催の後押しをする。 日程:通年 9:00~17:00 会場:千葉市文化センター アートホール 定員:3団体 参加費:1団体20,000円 ②団体事務局の運営 千葉市文化連盟など団体事務局の運営をおこなう。	3団体	総事業費 315	総事業費 401	B	
3	基本施策3 (2) ②	基本施策1(1)② 基本施策1(2)① 基本施策2(2)② 基本施策2(3)①	スタートアップチャレンジ事業	文化センターにおいて、市民等から幅広く企画を公募し、事業を実施することで、文化芸術事業の企画運営を経験してもらう。	指定管理者	(公財)千葉市文化振興財団 市民局生活文化課 芸術文化振興課	指定管理料	市民から企画アイデアを公募し、アーツステーション登録の人材(アーティスト・ボランティアなど)の活用など、サポートしながら企画を実現することで、実践的な経験をしてもらうことを目的に実施した。 ①企画募集 募集期間:6月21日(金)~8月29日(木) 応募条件:参加型の公演の企画 募集企画数:2企画 料金:無料 応募数:9企画 ②公演 日程:2月15日(土)、3月14日(土) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 入場料:2月15日(土)一般1,000円、小学生以下500円 3月14日(土)一般500円、小学生~高校生300円 来場者:2月15日(土)102人 3月14日(土)は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止	①応募企画数5企画 ②参加者数30人	市民から企画アイデアを公募し、アーツステーション登録の人材(アーティスト・ボランティアなど)の活用など、サポートしながら企画を実現することで、実践的な経験をしてもらう。 ①企画募集 募集期間:4月~5月 応募条件:参加型の公演の企画 募集企画数:2企画 料金:無料 ②公演 日程:10月~11月 会場:千葉市文化センター スタジオ I 入場料:1,000円未満	①応募企画数5企画 ②参加者数30人	総事業費 173	総事業費 213	B	

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	市									
1	基本施策3 (3) ①		小学生いなが講座	市民ギャラリー・いなげにおいて、小学生を対象に「稲毛一海の記憶」を伝える講座を開催する。子供たちに貴重な文化財がある街を誇りに思ってもらえるよう、旧神谷伝兵衛稲毛別荘のガイドと共に稲毛の歴史を解説する。	指定管理者	(公財)千葉市教育振興財団 市民局生活文化課 芸術文化振興課	指定管理料	開催日:年間通して随時受け入れ 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび旧神谷伝兵衛稲毛別荘 参加校:2校 特記:平成31年4月~令和2年2月まで旧神谷伝兵衛稲毛別荘が耐震改修工事に伴い休館。受け入れ校には稲毛の海辺の歴史を写真を変えて紹介した。	参加校 10校	開催日:年間通して随時受け入れ 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび旧神谷伝兵衛稲毛別荘 参加校(見込):10校	参加校 10校	総事業費 0	総事業費 10	C	旧神谷伝兵衛稲毛別荘の休館による
2	基本施策3 (3) ①		郷土芸能の周知啓発	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能に対する市民の理解を深め、ふるさと意識を醸成するために周知啓発を行う。	市	教育委員会事務局生涯学習部文化財課	主催	市内に伝わる郷土芸能を紹介するホームページ(千葉市の民俗芸能)のコンテンツを充実させる。 平成31年4月~令和2年3月のアクセス件数 296件	アクセス数の増加 500件	市内に伝わる郷土芸能を紹介するホームページ(千葉市の民俗芸能)のコンテンツを充実させる。	アクセス数の増加 500件	総事業費 0	総事業費 0	C	対前年比では減少(-86件)し、目標の500件には達しなかった。ホームページ更新の上で必要な写真データ等の入手に課題があり、コンテンツ充実化を推進できなかったため。
3	基本施策3 (3) ②		市民ギャラリー・いなげ旧神谷伝兵衛稲毛別荘の改修	保存活用計画に基づく施設の改修を実施し、歴史的建造物の保存とともに、地域の文化活動・交流の場としての活用を推進する。	市	市民局生活文化課 芸術文化振興課	主催	平成30年度に引き続き耐震改修工事を実施。 工期:平成30年11月22日~令和2年1月19日(引渡日:令和2年1月30日) ※2か年継続事業	工事の完了			総事業費 73,044	総事業費 0	B	平成30年度繰越分:10,662千円
4	基本施策3 (3) ②	基本施策5(1)① 基本施策4(2)①	地域の歴史文化発信の場をつくる	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、地域住民や専門家が集い、地域の歴史文化を発掘、情報共有していく場をつくる。	指定管理者	(公財)千葉市文化振興財団 市民局生活文化課 芸術文化振興課	指定管理料	①「いなげお話し会」 開催日:7月6日(日)、11月16日(土) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ 参加人数:81人 ②「カフェkaiki」 令和元年度も引き続き旧神谷伝兵衛稲毛別荘の耐震改修工事期間にあたるため開催なし。	参加人数:30人	「いなげお話し会」 開催日:7月頃予定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ 参加見込人数:15人	参加人数:15人	総事業費 48	総事業費 20	B	
5	基本施策3 (3) ②		郷土芸能の後継者養成	神楽をはじめお囃子・獅子舞等の郷土芸能を伝承する団体による、後継者養成を支援し、継承・発展を図る。	その他	千葉市郷土芸能保存協会	後援 補助金	千葉市郷土芸能保存協会に加盟する10の無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ後継者育成事業を実施 参加延べ人数 2,190人	参加延べ人数 2,800人	千葉市郷土芸能保存協会に加盟する10の無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ後継者育成事業を実施	参加延べ人数 2,800人	総事業費 526	総事業費 0	C	対前年比では減少(-520人)し、目標の2800人には達しなかった。原因として、台風15号・19号の影響により、イベントや練習を中止せざるを得ない状況が続いたことが考えられる。
6	基本施策3 (3) ②	基本施策5(1)①	郷土芸能の後継者養成	いなげ八景ツアー&ランチ	指定管理者	(公財)千葉市教育振興財団 市民局生活文化課 芸術文化振興課	指定管理料	開催日:5月4日(土) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび稲毛周辺地域 参加者:16人	-	開催日:10月3日(土) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび稲毛周辺地域 参加見込:20人	参加者:20人	総事業費 1	総事業費 5	-	

基本施策4 千葉文化の担い手を「つなぐ」

(1)情報の効果的な収集・発信

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
1	基本施策4 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	海気通信 周辺散策マップ	市民ギャラリー・いなげにおいて、地域の歴史や記憶を地元住民から伺う機会を設け(いなげお話し会)、そこから得られた魅力的な情報を「海気通信」として広く発信する。また、稲毛地域を周遊できる散策マップを作成し、地域の見どころを発信する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	発行回数:周辺散策マップ1回、海気通信1回 配布先:市内の文化・教育施設、小中学校、商店、メディアほか 特記:周辺散策マップは来館者の意見を反映し、掲載地域を拡大すると共に、地域の飲食店などの情報を充実させた。	発行回数:3回	発行回数:周辺散策マップ1回、海気通信1回 配布先:市内の文化・教育施設、小中学校、商店、メディアほか 特記:周辺散策マップを提出いただく施設を増やし、当館及び稲毛地域の情報発信につとめる。	発行回数:2回	総事業費 120	総事業費 120	B		
2	基本施策4 (1) ②		アーツステーション ちば 【情報収集・発信】	文化センターにおいて、文化芸術振興の拠点施設として市内内外の文化芸術情報を収集するとともに、様々なツールを用いて戦略的かつ効果的に情報を発信する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	様々なツールを駆使して文化芸術情報の収集・発信拠点を構築。 ①文化情報アーカイブの構築に向けた検討 ②文化情報ポータルサイト「アーツステーション」の準備 ③あでは読者ハキ120通 ④SNSによる発信(フォロワー:427件、いいね:416件)	①構想の立案 ②ポータルサイト開設準備 ③あでは読者ハキ120通 ④フェイスブック評価「いいね」数350件	様々なツールを駆使して文化芸術情報の収集・発信拠点を構築する。 ①文化情報アーカイブの構築に向けた検討 ②文化情報ポータルサイト「アーツステーション」の開設準備 ③あでは読者ハキ120通 ④フェイスブック評価「いいね」数350件 ④「アーツステーション」アカウントのSNSによる発信	①構想の立案 ②ポータルサイト開設準備 ③あでは読者ハキ120通 ④フェイスブック評価「いいね」数350件	総事業費 2,854	総事業費 3,026	B		

(2)多様な協働・連携の促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
1	基本施策4 (2) ①		アーツステーション ちば 【交流サロン】	文化センターにおいて、市民が気軽に訪れることができる文化芸術情報の総合窓口として、よろず相談、交流スペースの情報を掲示するほか、活動者の交流を促す親睦交流会も定期的に開催する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	市内のイベント情報を掲示しミーティング等にも活用できる交流サロンを開設し、市民が気軽に文化芸術に関する様々な相談ができる「よろず相談」を実施した。 ①よろず相談:通年、91件 ②親睦交流会:2月26日(水)に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止した。	①相談件数80件 ②交流会1回	市内のイベント情報を掲示しミーティング等にも活用できる交流サロンを開設し、市民が気軽に文化芸術に関する様々な相談ができる「よろず相談」を実施する。 ①よろず相談(通年) ②親睦交流会(年1回)	①相談件数80件 ②交流会1回	総事業費 96	総事業費 82	B		
2	基本施策4 (2) ①		2020おもてなし プロジェクト	文化センターにおいて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて増加が見込まれる訪日外国人等をターゲットとして魅力的な文化イベントを検討する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け活動している学生団体との連携し、東京オリパラ開催時に効果的に千葉の文化を発信するイベントを実施した。また、プレイベントに参加するための講座も実施した。 【紙芝居講座】 日程:9月4日(水)・5日(木)・8日(日)(全3回) 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:20人 受講料:無料 【プレイベント①】 伝統芸能まつり日程:11月9日(土) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 参加料:一般1,000円、中学生以下500円 入場者20人 【プレイベント②】 日程:2月25日(火) 会場:3H日本語学校 新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止	受講者数20人	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け活動している学生団体との連携し、東京オリパラ開催時に効果的に千葉の文化を発信する研修講座とイベントを実施する。 【研修講座】 日程:5月~6月 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:15人 受講料:無料 【イベント】 日程:7月~8月 会場:千葉市文化センター 参加料:無料	受講者数15人	総事業費 162	総事業費 343	B		
3	基本施策4 (2) ②		地域連携事業 (夜灯し祭参加)	市民ギャラリー・いなげにおいて、夜灯し祭への参加を通じ、地域の持つ歴史的背景を文化芸術を介して紹介することで、地域への愛着及び文化への興味の向上を図る。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	開催日:11月23日(土)、24日(日) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ庭園 来場者数:970人 特記:11/23は荒天のため夜灯し祭自体は中止、当館のみ屋内にて実施。	来場者数:1000人	開催日:11月予定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ庭園 来場者見込:1000人	来場者数:1000人	総事業費 83	総事業費 95	B		
4	基本施策4 (2) ③	基本施策1(1)① 基本施策4(2)①	千葉アート ネットワーク・ プロジェクト (千葉大学との 連携事業)	大学・美術館・商店街などの多岐にわたる様々な分野の団体が連携し、アーティストと市民が「アートと千葉の新たな結びつき」を共に構築していくプロジェクトを実施する。	実行委員会	市民局 生活文化課 3部 文化振興課	市民の芸術文化育成・地域活性化を目的とし、千葉大学や地域NPO、市内の小・中学校等と連携、市内外の芸術家を招いて実施する。 「不安読書週間」講師:米谷健+ジュリア(現代美術家) 成果展示 1/19~1/31(1/27休館) 入館者37,665人 関連事業 1/27 トークイベント「不安からはじめる」 参加者30人	通年	市民の芸術文化育成・地域活性化を目的とし、千葉大学や地域NPOと連携、市内外の芸術家を核に据えて展示やアートイベントを実施する。	通年	総事業費 665	総事業費 665	B		

基本施策5 文化芸術によって千葉の魅力を「活かす」

(1) 魅力ある資源の活用

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	市									
1	基本施策5 (1) ①		チバリアフリーアートプロジェクト ※H30年度事業名称変更(旧:車椅子アートプロジェクト)	東京2020オリンピックパラリンピック競技大会を契機として、障害者と健常者が共に参加し楽しめる文化芸術施策を実施する。	チバリアフリーアートプロジェクト実行委員会	市民局生活文化課-7部文化振興課	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、文化的なアプローチから共生社会の実現を目指すため、ファッションやダンスパフォーマンスなどを通して、健常者と障害者が一緒になって楽しむことができるイベントを実施した。※「東京2020公認文化オリンピックアード」認証イベントとして実施 総来場者数:延べ約2,000人 出演者:48人、スタッフ:116人 ①ステージイベント(ファッションショー、ダンス・手話パフォーマンス等) 日程:2月2日(日) 1部13:00~13:45/2部15:00~15:45 会場:イオンモール幕張新都心 グランドモール1階 グランドコート 観客数:約1,200人 ②アート展示 日程:1月30日(木)~2月2日(日) 11:00~18:00 会場:イオンモール幕張新都心 グランドモール3階 イオンホール 観客数:約600人 ③音楽ライブ(4回) 日程:2月1日(土)11:30~12:00、14:00~14:30/2月2日(日)11:30~12:00、16:00~16:30 会場:イオンモール幕張新都心 グランドモール3階 イオンホール 観客数:約150人 ④ポツチャドミノアート体験コーナー 日程:2月2日(日) 10:00~12:30/13:45~14:30/15:45~17:00 会場:イオンモール幕張新都心 グランドモール1階 グランドコート 観客数:約70人	総来場者数2,300人	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、文化的なアプローチから共生社会の実現を目指すため、ファッションやダンスパフォーマンスなどを通して、健常者と障害者が一緒になって楽しむことができるイベントを実施する。 開催日:1~2月頃予定 会場:イオンモール幕張新都心	総来場者数:2,300人	総事業費 5,022	総事業費 6,000	B		
2	基本施策5 (1) ①		ちば文化発信事業	文化センターにおいて、県内の文化芸術を一堂に会した見本市(展示・公演・ワークショップ)を全館を使って開催し、広くちば文化の魅力を発信する。	(公財)千葉市文化振興財団	市民局生活文化課-7部文化振興課	文化センター内の多施設を使用した参加、体験型のまつりを、アーティストバンクに登録者、千葉市文化連盟所属団体等に参加して頂き実施。 「文化センター伝統芸能まつり」 日程:11月9日(土) 会場:千葉市文化センター 全館(3・5・6階) 内容: 3階: アートホール 邦楽コンサート(116人) アートホールロビー いけばな体験、琵琶を弾いてみよう、鼓を打ってみよう(27人) 5階: 市民サロン いけばな展、お楽しみミニコンサート(234人) セミナー室 茶会(73人) 第1リハーサル室 お筆を弾いてみよう(23人) 6階: スタジオI 紙芝居発表会、千葉の民話を楽しもう(86人) 和室 和服を着てみよう(6人) 入場者数:565名	入場者数430人	文化センター内の多施設を使用した参加、体験型のまつりを実施する。 アーティストバンクに登録者、千葉市文化連盟所属団体等に参加して頂き実施する。 文化センター伝統芸能まつり 日程:7月上旬 会場:千葉市文化センター 全館(3・5・6階) 入場料:未定	入場者数430人	総事業費 1,188	総事業費 1,803	B		
3	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)①	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、来館者の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。	(公財)千葉市教育振興財団	市民局生活文化課-7部文化振興課	企画展:「メアリー・エインズワース浮世絵コレクション」ほか4展覧会を実施 所蔵作品展:「ピーター・ドラッカー・コレクション水墨画名品展」ほか4展覧会を実施 入場者数 136,597人	入場者数140,000人	企画展:「ジャポニスム―世界を魅了した浮世絵」ほか4展覧会を実施 所蔵作品展:「コレクション名品選1」ほか8展覧会を実施	入場者数156,000人	総事業費 123,532	総事業費 150,070	B		
4	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)①	市民ギャラリー・いなげ展示	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、美術を身近に感じてもらうため、千葉と関わりが深い作家展、千葉市内の子供たちが参加する展覧会など、魅力ある企画展を開催する。1階のロビーでは、不定期で千葉にゆかりのある作家の紹介や市内施設と連携した展示などを行う。	(公財)千葉市教育振興財団	市民局生活文化課-7部文化振興課	【世界児童画展千葉展】会期:7月23日(火)~28日(日) 来場者:662人 【創造海岸いなげ展】会期:8月14日(水)~25日(日) 来場者:422人 【千葉市中学美術部展】会期:8月14日(水)~25日(日) 来場者:957人 【アーティストと展示をつくる】会期:12月25(水)~1月12日(日) 来場者:428人 【ギャラリー・いなげ新春展】会期:1月4日(土)~13日(月祝) 来場者:578人 【堀由樹子作品展】会期:2月6日(木)~23日(日) 来場者:858人	来場者数:4600人	【世界児童画展千葉展】会期:7月28日(火)~8月2日(日) 来場者見込:700人 【千葉市中学美術部展】会期:8月12日(水)~23日(日) 来場者見込:800人 【ギャラリー・いなげ新春展】会期:1月5日(火)~17日(月祝) 来場者見込:800人 【千葉ゆかりの作家展】会期:2月4日(木)~21日(日) 来場者見込:800人 ※「創造海岸いなげ展」は千葉の芸術祭期間中のため令和2年度は実施なし。	参加人数:3100人	総事業費 818	総事業費 544	B		
5	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)① 基本施策4(2)③	地域の歴史文化を活かした展示	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、市内の文化施設、博物館施設などとの連携し、地域の歴史文化を活かした展覧会を開催する。	(公財)千葉市教育振興財団	市民局生活文化スポーツ部文化振興課	①企画展「沖に移った海岸線〜稲毛海岸の埋立と街の記憶〜」 開催日:7月2日(火)~15日(月祝) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場者:890名 ②第3回いなげ八景水彩画コンクール作品展 開催日:11月16日(土)~12月1日(日) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場数:1827名	来場者数:1200名	①稲毛アーカイブ展(「千の葉の芸術祭」の一環として開催) 開催日:「千の葉の芸術祭」の会期に準ずる 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場見込:700名 ②第4回いなげ八景水彩画コンクール作品展 開催日:11月14日(土)~11月29日(日) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場数:700名	来場者数:1400人	総事業費 101	総事業費 150	B		

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	担当課								
6	基本施策5 (1) ①		都市アイデンティティの確立	千葉市の歴史やルーツに根ざした地域資源である「加曾利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」などを活用し、都市アイデンティティ(千葉らしさ)を確立する。	市 主催	総合政策局 総合政策部 都市アイデンティティ推進課	本市固有の4つの地域資源(加曾利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺)を活用し、都市アイデンティティの確立に取り組んだ。 【千葉開府900年に向けた取組み】 ・親子三代夏祭り出展 開催日:8/18、出展実績:5都市 ・ちーバルとの連携(食を通じた千葉氏PR) 開催日:11/3~11/7 【郷土教育】 ・下敷き「ちばしのじまん」の制作・配付 R2年度小学3年生に配付 ・「海辺の副読本」の制作・配付 R2年度小学5年生に配付、各公共施設等へ配架 ・日本史特別授業の実施 千葉市立千葉高等学校(開催日:11/8) 千葉市立福毛高等学校(開催日:12/17) 【オリバラに向けたPR】 ・映像を活用したPR JR千葉駅・海浜幕張駅のデジタルサイネージ等で放映	千葉市都市アイデンティティ戦略プランに掲載している各種指標の現在値からの向上	本市固有の4つの地域資源(加曾利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺)を活用し、都市アイデンティティの確立を目指す。 【4資源のPR】 ・都市アイデンティティ戦略プラン中間調査・効果検証 ・映像を活用したPR ・ 【郷土教育】 ・下敷き「ちばしのじまん」の制作・配付 【千葉開府900年に向けた取組み】 ・団体支援 ・親子三代夏祭り出展 など	千葉市都市アイデンティティ戦略プランに掲載している各種指標の現在値からの向上	総事業費 17,000	総事業費 8,617	-	毎年度指標の数値を把握することができないため実績なし
7	基本施策5 (1) ①	基本施策2(2)①	都市文化賞	都市文化の向上や魅力あるまちづくりのため、良好な景観形成に寄与すると認められた街並み、屋外広告物、建築物等を表彰する。	市 主催	都市局 都市部 都市計画課 (都市景観デザイン室)	募集期間:7月1日~9月30日 第1次審査:10月10日~10月28日 第2次審査:11月24日 受賞者発表:2月1日 表彰式・フォーラムを実施:2月15日(場所:千葉市生涯学習センター) 来場者数:170人 応募件数:61件	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する市民意識の啓発 フォーラムの見直しによる来場者数の増加 120人	募集期間:7月1日~9月30日 第1次審査:10月下旬 第2次審査:11月下旬 受賞者発表:2月1日 表彰式を実施:2月上旬(場所:市長応接室等)	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する市民意識の啓発 応募件数の増加 65件	総事業費 809	総事業費 731	A	昨年度は初めての取り組みとして、フォーラムにて市長講演を実施することで、市民の関心をより高めることに努めた。
8	基本施策5 (1) ②	基本施策5(1)②	おススメ・カルチャー・プラットフォーム	高校生を中心とした若者文化の情報を集約・発信する仕組みを構築するとともに、高校生による実行委員会の組織化を図る。	実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課 若部 文化振興課	【Cフェス2020】と題し、高校生によるバンドの発表の場を設けた。 開催日:2月17日(日)11:30~20:00 会場:ライブハウスSTARNITE 内容:ステージイベント 出演バンド:15組 ※各組に対してアドバイザーによる講評あり 出演者・観客数 ・出演者 64人(高校生バンド) ・講師者 3人 ・観客数:120人	観客数150人	高校(顧問教諭や生徒)、市内スタジオへのヒアリングを行ったうえで、行政に対するニーズを把握し、前回Cフェスをブラッシュアップする。高校生に対する技術向上や発表の機会の充実等を図ることのできる事業展開を図る。 開催時期:初秋(10月)以降	観客数の増加(150人)	総事業費 899	総事業費 1,170	B	
8	基本施策5 (1) ②		千の葉の芸術祭	千葉市の文化芸術の魅力を広げ発信するため、文化プログラムとして「写真芸術展」「体験・創造ワークショップ」「伝統文化・新しい文化の発信」の3部門からなる芸術祭を市内各所で実施する。(本番イベントは令和3年度に実施予定)	実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課 若部 文化振興課	【ななめな学校4】 開催日:令和2年11月11日(土)、12日(日) 会場:千葉市生涯学習センター 内容:子供向けと大人向けのワークショップをそれぞれ開催。 講師・スタッフ:延べ30人、参加者:延べ404人 【写真芸術展 作品制作委託】 写真芸術展における展示作品の制作委託契約を計12人の作家と締結	-	①様々なメディアを通じた千の葉の芸術祭の情報発信を検討する。 ・広報計画の策定 ・WEBサイトの立ち上げ ・SNS(Twitter, Facebook, Instagram)による発信 ・モノレールやバスへのラッピング広告の企画 ・広報媒体(チラシ・ポスター)の制作 ②イベントの開催に向けた調整 ・関係団体との契約締結・打ち合わせ ・各イベント会場との調整 ※本番イベントについては、令和3年度に実施予定	①効果的な広報計画の策定・広報活動の実施 ②開催に向けたイベントの企画準備	総事業費 24,444	総事業費 142,000	B	

(2) 魅力ある人材の活用

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		令和元年度実施実績	令和元年度目標	令和2年度実施予定	令和2年度目標	令和元年度決算額(千円)	令和2年度予算額(千円)	令和元年度達成度	備考
					市の関わり	担当課								
1	基本施策5 (2) ①	基本施策2(1)③ 基本施策2(2)②	アーツステーションちば 【アーティストバンク】	文化センターにおいて、千葉市ゆかりのアーティストのコーディネートを行い、人材育成事業と連動しながら効果的な人材活用を図る。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 若部 文化振興課	千葉市ゆかりのアーティストの活動の場を広げるためのサポートをした。 ・アーティストの募集 ・登録アーティストの管理 登録数:プロ312組、アマチュア61組 ・登録アーティストの紹介・斡旋 活動数:プロ272件、アマチュア72件	①登録数(プロ290組・アマチュア55組) ②活動数(プロ300回・アマチュア50回)	千葉市ゆかりのアーティストの活動の場を広げるためのサポートをする。 ・アーティストの募集 ・登録アーティストの管理 ・登録アーティストの紹介・斡旋	①登録数(プロ300組・アマチュア60組) ②活動数(プロ300回・アマチュア50回)	総事業費 648	総事業費 459	B	
2	基本施策5 (2) ①	基本施策2(2)②	アトリウムコンサート	生涯学習センターにおいて、千葉市ゆかりのある音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートを行い、市民が気軽に音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化芸術の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者 その他 指定管理料	(公財)千葉市教育振興財団 教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年5回) ①4月27日(土) 210人 ②6月15日(土) 190人 ③12月8日(日) 242人 ④2月1日(土) 126人 ⑤3月7日(土) 中止 *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:1500人(5回計)	やすらぎのアトリウムコンサート(年5回) ①4月25日(土) ②6月20日(土) ③10月10日(土) ④12月6日(日) ⑤2月13日(土)または2月14日(日) *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:1250人(5回計)	総事業費 220	総事業費 455	B	
3	基本施策5 (2) ①	基本施策2(2)②	千葉市議会 議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会を市民にとってより身近で親しみやすいものとするため、議場に演奏会を開催する。	市 主催 委託料	議会事務局 総務課	千葉市芸術文化新人賞受賞者等、市にゆかりのあるアーティストによるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2020」 日程:令和2年2月18日(令和2年第1回定例会開会日 開会前) 場所:千葉市議会本会議場 一般傍聴者数:51人	一般入場者数:92人(傍聴席上限)	千葉市芸術文化新人賞受賞者等、市にゆかりのあるアーティストによるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2021」 日程:令和3年第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	一般入場者数:92人(傍聴席上限)	総事業費 294	総事業費 324	B	
4	基本施策5 (2) ②		アーツステーションちば 【文化サポーターバンク】	文化センターにおいて、文化芸術に係る人材の登録・管理・コーディネートを行い、人材育成事業と連動しながら効果的な人材活用を図る。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 若部 文化振興課	文化サポーターとして登録・管理を行い、「舞台セミナー」、「ボランティア養成講座」、などと連携しつつ、財団事業やその他のイベント等への参加を図った。 登録数56人、活動数延べ167人	①登録数60人 ②活動数延べ100人	文化ボランティア、文化マネージャー、文化団体、サークル、NPO、メセナ企業などに活躍の場を広げるサポートをする環境の整備。 文化サポーターとして登録・管理を行い、「舞台セミナー」、「ボランティア養成講座」、などと連携しつつ、財団事業やその他のイベント等への参加を図る。	①登録数60人 ②活動数延べ100人	総事業費 77	総事業費 105	B	